

NPOL / フォトカメラマン倶楽部 / 会員の皆様へ

フォトライフ

# 四季

Vol.94

AUTUMN

秋

あなたの作品が輝くとき

みどり東京、姨捨の棚田、

広い風景、日本の祭り、

秋山庄太郎「花」写真コンテスト

私がオススメ!

年賀状の写真を決めながら

今年の写真を整理

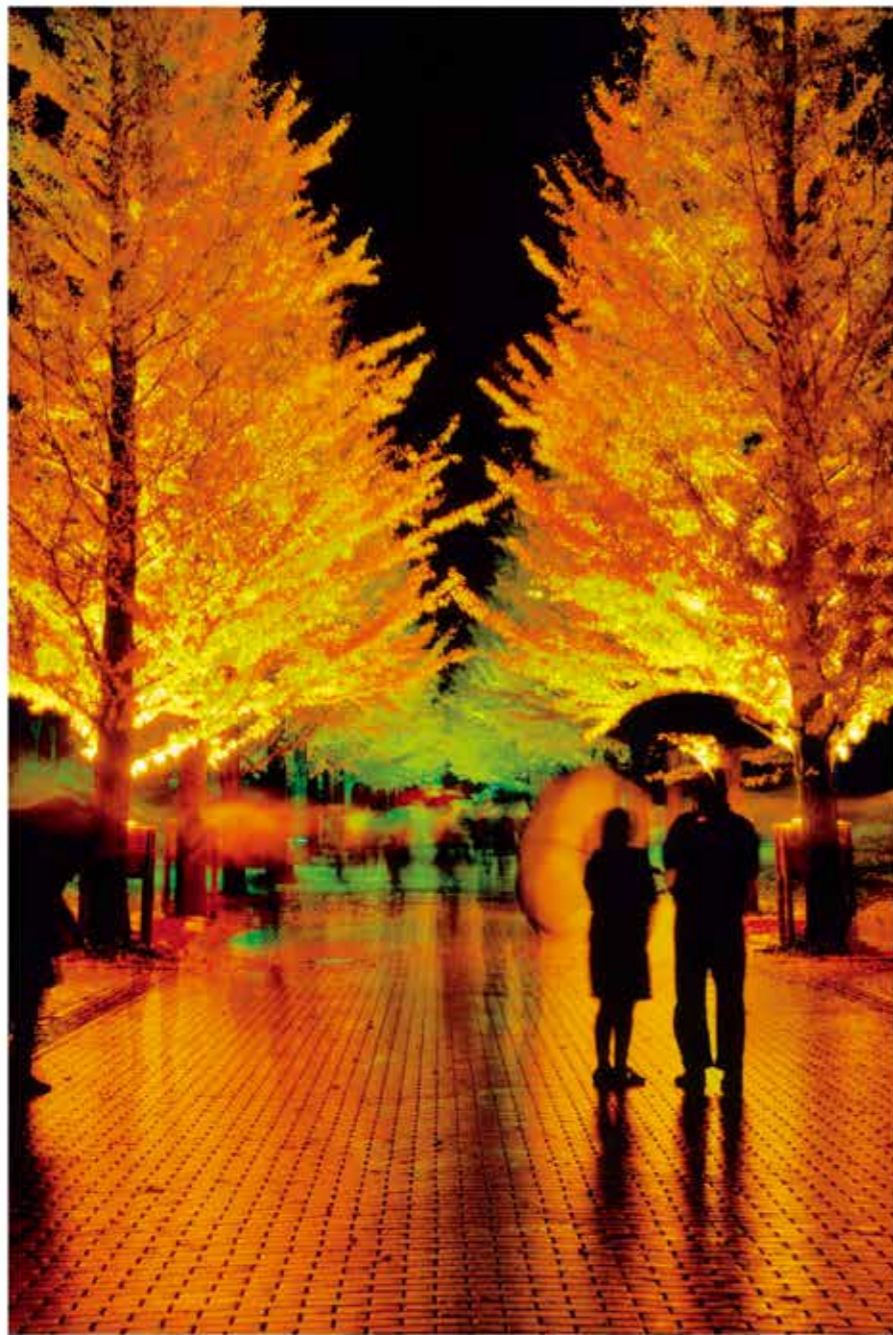
高画質でコンパクト

富士フィルムだけの色を追求

プレミアムミラーレスカメラ

「FUJIFILM X-T10」

会員限定プレゼント



## みんなで新しい写真体験を！



フォトカルチャー倶楽部 (PCC) は会員の皆さまのご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています。  
美しい自然を写そう。美しい地球を守ろう。写真で人の絆を深めて、すべての生き物と共生しよう。

特別協賛 カメラのキタムラ

### 〈今月の募集〉

- P.11 …… プレミアムミラーレスカメラ FUJIFILM X-T10
- P.16 …… 「みどり東京フォトコンテスト」
- P.24 …… 「懐捨の棚田フォトコンテスト」
- P.26 …… 「広い風景フォトコンテスト」
- P.27 …… 「日本の祭りフォトコンテスト」  
「秋山庄太郎『花』写真コンテスト」
- P.33 ~ 35 …… PCCの撮影イベント
- P.41 …… フォトインストラクター認定講座
- P.47 …… PCC会員
- P.48 …… PCCメールマガジン

### 上の写真: 「秋宵」

鈴木三三さん (福島県)

福島県のあづま総合運動公園で撮影。雨が降っていて、タイルの反射が綺麗に写りました。長時間露光で写し、手前のカップルがよいアクセントになると思ったので、そのタイミングで撮影しました。

- ①ニコン D800E、②24-120mm、③F11、④5秒程度 (オート)、⑤フィルター使用、⑥三脚使用、⑦福島県、⑧2011.11.17

「365日フォトコンテスト」より

### 表紙の写真: 「黄葉散策」

安田正英さん (東京都)

ここは公園ですが、うっそうと茂る木々の紅葉は自然林のようです。撮影中に左側から親子が歩いてきたので、すかさず狙いました。いいところに親子が来てくれて画面に和みが生まれました。

- ①ニコン D300S、②タムコン 18-270mm、③F5.6、④1/100秒、⑤東京都 (野川公園)、⑥2012.12.2



At the heart of the image



アングル自在、  
タッチで簡単。



デジタル一眼レフカメラ

# D5500

- タッチパネル
- バリアングル液晶モニター
- Wi-Fi 内蔵
- 有効画素数 2416 万画素
- 光学ローパスフィルターレス仕様

DX format ■世界最軽量\* ■オートフォーカス 39点 AF ■高速連続撮影 最高約 5コマ/秒 ■画像処理エンジン EXPEED 4 ■最高 ISO 感度 25600 ■フル HD 対応 60p D-Movie

○ D5500 単体: オープンプライス ○ D5500 18-55 VR II レンズキット 価格: オープンプライス 内容: D5500、AF-S DX NIKKOR 18-55mm 1/3.5-5.6G VR II ○ D5500 18-140 VR レンズキット 価格: オープンプライス 内容: D5500、AF-S DX NIKKOR 18-140mm 1/3.5-5.6G ED VR ○ D5500 ダブルズームキット 価格: オープンプライス 内容: D5500、AF-S DX NIKKOR 18-55mm 1/3.5-5.6G VR II、AF-S DX NIKKOR 55-300mm 1/4.5-5.6G ED VR  
\*記録媒体は別売です。・オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせください。・レットはレンズキット、ダブルズームキットのみの販売です。  
※バリアングル液晶モニター搭載のデジタル一眼レフカメラにおいて (2015年3月17日現在、ニコン調べ)

ニコンカスタマーサポートセンター 一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。営業時間 9:30~18:00 (年末年始、夏期休業等を除く) ●ナビダイヤルがご利用いただけない場合は、(03) 6702-0577 におかけください。●ファクシミリでの相談は、(03) 5977-7499 へご連絡ください。  
株式会社 ニコン・株式会社 ニコン イメージング ジャパン | www.nikon-image.com

9500万本  
NIKKOR

【POWER OF  
PHOTOGRAPH】  
写真の力

「JAPAN PHOTO」  
審査員シリーズ

「365日フォトコンテスト」から「JAPAN PHOTO」へ。名前を変えても、シャッターチャンスが365日あり続けるのは変わりません。「JAPAN PHOTO」で審査員を務める吉野 信さんが写す秋は、どのようなものなのでしょうか。

「JAPAN PHOTO」春夏フォトコンテスト  
院自慢コース 風景部門  
《審査員》吉野 信

### 北からの使者・コミミズク

秋の彩りが深まると、北の地からいろいろな渡り鳥たちが日本列島にやってきます。フクロウの仲間であるコミミズクもそのうちの一つです。彼らは平原や草原、河原などを一時の住処として冬の季節を過ごします。たそがれが迫る夕刻が活動時間ですが、天気が悪い日や、人がいない所では、日中も活動しネズミなどの獲物を捕らえ、冬を越える蓄えをしていきます。羽音を立てない夜の猛禽も、ポーズや表情によってはとても可愛いく思えるし、夕日を背中に受けて梢にとまる姿は、孤高の魅力にあふれていると、私には感じられるのです。



吉野 信 (よしの・しん)

1943年生まれ。桑沢デザイン研究所リヴィングデザイン科卒業。写真家事務所に勤務後、1972年フリーの写真家として独立。以後、日本国内にとどまらず世界各国を訪れ、野生動物や自然景観の写真を撮り続けている。

写真集や著書に、『THE ROCKY MOUNTAINS—ロッキーの野生』（平凡社）、『アラスカの詩—吉野信写真集』（日本カメラ社）、『野生のカメラ』（光人社）などがある。

日本写真家協会会員、日本写真協会会員



①キヤノン EOS 5D Mark II、②EF 600mm f/4L IS、③F5.6、④1/800秒、⑤ISO800、⑥-1EV

【POWER OF  
PHOTOGRAPH】  
写真の力  
【NATIONAL  
GEOGRAPHIC】より

米国ニューヨーク州北東部のアディロンダック公園、カスケード湖の水面に浮かぶトネリコとカエデの葉。数千もの湖や池が点在するアディロンダック公園は、行楽客に人気の場所。どこにいても、目と鼻の先に手付かずの自然が広がっているような感覚に包まれるこの山地では、季節の移ろいとともさまざまな色彩を放つ木々が茂り、秋が来たときに落ち葉という大量のバイオマスが生まれる。



「ナショナル ジオグラフィック  
日本版」2015年7月号  
<http://www.nationalgeographic.jp>



MICHAEL MELFORD / National Geographic Creative

「365日フォトコンテスト」  
 [ 入賞者に学ぶ秋 ]  
 応募作の力

過去と未来が見える秋

水面に降り立った一羽の野鳥。撮影者は、「自分を見つめ、自分が何者か考えている」というストーリーを想像し、「アイデンティティ」というタイトルをつけました。対して、壮大に広がるコスモス畑に行む少女の様子を見ると、彼女の未来を感じずにいられません。見つめるべきは「今」なのか、「未来」なのか、はたまた「過去」なのか。今回、そんなメッセージを込めて編集部はこの2枚を選びました。

「アイデンティティ」

相葉真則さん(京都府)

池に写った自分の姿は、サギの目にはどう見えているのか。そんなストーリーを想像して「アイデンティティ」というタイトルをつけました。普通に写してもあまりきれいにならない漢も、サギと組み合わせることでアクセントになっています。この日は多くの写真家が集まっており、周りの人に配慮しながら撮影しました。

①キヤノン EOS Kiss X5、②EF-S 55-250mm 1/4-5.6 IS II、③F5.6、④1/250秒、⑤フィルター使用、⑥三脚使用、⑦京都府、⑧2012.12.3



「秋風に揺られて」

村上 毅さん(大阪府)

奈良の藤原宮跡は毎年1、2回は訪れています。この写真は、コスモス畑の中にある子どもを見つけて、とっさにシャッターを切った1枚です。細かい設定はあまり意識していませんでしたが、子どもにピントを合わせ、コスモスで前ボケをつくるようにしています。背景もバランスがとれました。

①オリンパス E-420、②30-700mm、③F4、④1/250秒、⑦奈良県、⑧2013.10.13

「365日フォトコンテスト」が  
 JAPAN PHOTOに  
 名前を変えてリニューアル

「365日フォトコンテスト」は、応募総数が約10万点を超える全国最大規模のフォトコンテスト。この「365日フォトコンテスト」が「JAPAN PHOTO」と名前を変えました。募集テーマは変わらず、プロの写真家が全応募作品を審査しています。「JAPAN PHOTO」の上位入賞作品は、本誌や「フォトコンラティブ」(双葉社)で随時掲載します。詳しくは→P.27



①オリンパス OM-D E-M5、②MZD 45mm F1.8、③F2、④1/25秒、⑤-1EV、⑥ISO400

**ココがコツ**  
紅葉の赤と常緑樹の緑を対比させつつ、流れを感じさせるラインを背景に配置しました。

### 「ココがポイント②」

広く撮るにはブレに注意してF値を大きくする

紅葉を入れて広い風景を撮るときは広角レンズを使いま  
す。被写体が多く写り込むの  
で、F値を大きくして広い範  
囲にピントを合わせます。ち  
なみに、広くピントが合うこ  
とを「パンフォーカス」と呼  
びます。

このとき注意が必要なのは  
ブレです。F値を大きくすれ  
ばシャッタースピードが遅く  
なり、ブレが起きやすくなる  
のです。

ブレを防ぐ方法のひとつは、  
三脚でカメラを固定すること。  
じっくり撮影に専念できる場  
所では三脚を使うのがいいで  
しょう。もうひとつは、シャ  
ッタースピードを速くしつつI  
SO感度を上げること。ただ  
し、上げすぎると画質が低下  
してしまうので、バランスを  
見て使ってください。



黒と暖色系の色に加え、アクセ  
ントとして青いライトを活かして撮  
影しました。絞りはF8に設定し、  
広い範囲にピントを合わせていま  
す。1/13秒とシャッタースピー  
ドが遅めなので、三脚を使って撮  
影しました。

- ①ニコン D700
- ②AF-S 24-85mm 1/3.5-4.5G ED VR
- ③F8
- ④1/13秒
- ⑤ISO400

### 【今さら聞けないキホンのキ】 第3回「紅葉を印象的に撮る」

## 「絞り」を操るコツとカン

### 「ココがポイント①」

紅葉をきれいに撮るには  
「どう撮りたいか？」を考える



クキモトノリコ 日本写真講師協会（JPI）フォトインストラクター  
大塚生まれ、神戸育ち、スクーパックスの店長。Oしなどいくつかの職  
業を経て写真の世界へ転身。現在はオリンパスデジタルアカデミーカ  
デミー講師、ニコンカレッジ講師の他、様々なワークショップなどで「た  
のしく、わかりやすい」をモットーに写真の楽しさを伝えています。

「紅葉をきれいに撮るには？」  
とよく聞かれます。それには、  
どう撮りたいかを自分で考え  
るところからはじめます。

まずは写真に写す広さ。広  
い風景を撮るなら広角レンズ、  
葉に寄って撮るなら望遠レン  
ズを使います。さらに、ピン  
トの合う範囲やボケなどの表  
現を助けてくれるのが「絞り」  
です。

絞りとは、カメラに光を通  
す穴のこと。穴は大きさを変  
えることができ、値を「F○  
○」と表します。F値が小さ  
いほど穴は開き、光が多く入  
る状態。F値が大きいほど穴  
は閉じ、光が少なく入る状態  
です。F値が小さいほどピン  
トが合う範囲が狭く、大きい  
ほど広い範囲にピントが合  
います。



F値を変えるには「絞り優先  
(A / Av モード)」に設定し  
ます。



F値が小さいと絞りは開き、光  
がたくさん入る状態です。



F値が大きいと絞りは閉じ、光  
はあまり入らない状態です。

### 「ココがポイント③」

F値を小さくしてボケをつくる

紅葉の葉に寄るには望遠レ  
ンズを使います。被写体の前  
後をボカし、「何をどう撮り  
たかったのか」を伝えること  
ができます。

ボケのポイントは距離と絞  
りです。カメラと葉をできる  
だけ近づけ、葉と背景は距離  
が離れるようにします。F値  
はできるだけ小さな数字に設  
定し、ピントが合う範囲を紅  
葉の葉だけにします。この二  
つのポイントで背景を大きく  
ボカします。

さらに、被写体の背後に丸  
い光の円を作る方法がありま  
す。いわゆる「玉ボケ」とい  
う表現です。まず被写体の背  
後に光を見つけます。水面の  
反射や木漏れ日などがいいで  
しょう。F値を小さくすれば、  
背景の玉ボケは大きくボケる  
ようになります。



背景を紅葉の反対色の緑とし、  
F2まで開いてボカすことで赤い  
紅葉の存在感を引き立てました。  
玉ボケも大きく出ており、主役の  
紅葉が引き立っています。

- ①オリンパス PEN E-PL5
- ②MZD 45mm F1.8
- ③F2
- ④1/640秒
- ⑤-0.3EV
- ⑥ISO200

クキモト先生  
と撮影しなが  
ら学べる講座  
はP34



①富士フィルム X-T10、②XF50-140mm F2.8 R LM OIS WR、③F8、④7秒、⑤ISO200、⑥66mm

# 思い出をつくる道具たち 18 風景写真家・萩原史郎さん 被写体やイメージに合わせて フィルムシミュレーションを使う

## フィルムの色を愛する写真家 萩原史郎さんの必携アイテム



カメラでレンズを使い分ける

萩原さんは、X-T10にはキットレンズのXF18-55mm F2.8-4 R LM OISを、X-T1には望遠ズームレンズのXF50-140mm F2.8 R LM OIS WRを装着して用いることが多いそうです。



撮影をより効率的に、写真をより印象的に

フィルムを交換するような気分で  
カラーを選択



フィルム時代からの色が受け継がれた「フィルムシミュレーション」を搭載。最新のクラシッククロームをはじめ、Velvia、PROVIA、ASTIA、PRO Negなど被写体やイメージに合わせて11種類のカラーが選べます。



「オートモード切替レバー」で  
初心者でもカンタン

X-T10は、X-T1と同じ画質レベルを保ちながら、さらなる軽量コンパクト化を実現。また、「オートモード切替レバー」を操作するだけで、カメラがシーンを自動認識し撮影できるので、初心者でもすぐに使いこなせます。

かつてのカメラはフィルムを交換すると、写真の色や明暗差を自由に变化させることができませんでした。超高画質プレミアムミラーレスカメラのX-T10は、そのフィルム色をデジタルで簡単に再現できます。写真家の萩原史郎さんに、フィルムシミュレーション機能についてうかがいました。

こんなカラーを表現できる！



ASTIA

落ち着いた発色とソフトな階調で、しっかりとした表現に適します。



クラシッククローム

暗部のコントラストを高めることで、深みのある色合いが表現できます。

## 2台のカメラ併用が 撮影の基本スタイル

「X-T10の魅力は、軽量コンパクトな上に、X-T1と同レベルの画質が得られることです」

これまでX-T1を愛用してきた萩原史郎さんですが、すっかりX-T10の虜に。そして、X-T1とX-T10を併用するのが萩原流なのだから。

「標準ズームレンズ(18-55mm)を取り付けたX-T10を首にぶら下げ、望遠ズームレンズ(50-140mm)を取り付けたX-T1は三脚で撮影します。そうすると、撮影用途によってバッグからカメラを取り出す手間が省けます。風景をどっしり構えて撮りたいときはX-T1、移動途中で被写体を発見したらX-T10、というように効率的に撮影ができるのです」

## Velviaは「神フィルム」

X-T10には11種類のフィルムシミュレーションが搭載されています。中でもVelviaは、フィルム時代から写真を撮り始めた萩原さんにとって、特別な思い入れがあるようです。

「風景写真家にとってVelviaは「神フィルム」(笑)。大きさに言えば、Velviaの色が自然風景の色だというくらい、私にとって印象深い色です」

それと同時に萩原さんは、「被写体やイメージに合わせて使い分けをすることも大切」と言います。

「例えば、曇天の光の中で桜を撮るときは柔らかい色のASTIAがおすすすめ。地面に落花した椿の花を撮るときは、色に深みのあるクラシッククロームを選べば朽ちかけたイメージを引き出せます」

プロの金言

## フィルムシミュレーション で新しい写真表現を



「被写体に合わせて自在に色を選ぶフィルムシミュレーション機能は、フィルム交換の手間を軽減してきた世代の人にとって、画期的な機能です。ぜひ色々なカラーを積極的に試してみてください。新しい写真表現が見つかるかもしれません」

こういう写真撮りにいきませんか？  
被写体に合わせて色を表現できます

## 萩原史郎さん愛用の FUJIFILM X-T10レンズキット

PCC会員限定 1名様にプレゼント!

右記QRコードを読み取りアンケートに答えてご応募ください。QRコードが読み取れない場合は、「#pcc」で検索してPCCホームページからご応募ください

応募期間 2015年10月31日(土)

※ウェブの応募となりますので、あらかじめご了承ください



X-T10について  
もっと知りたくなったら

富士フィルム X-T10



萩原史郎(はぎはら・しろう)  
1959年、山梨県甲府市生まれ。日本大学卒業後、写真誌「風景写真」の創刊に携わる。退社後、フリーのカメラマンに転向。自然風景を中心に撮影や執筆を続けている。日本風景写真家協会(JSPA)会員。

思い出し  
づくり  
相談室

# 作品が撮れたら写真展を。 プリントまで意識した作品づくり。

初めてグループで写真展を開催することになったお客さまから、プリントに関する悩みが寄せられました。どんなサイズやプリント、額装があるのでしょか？カメラのキタムラの坂井田に聞いてみました。

## Q1 どんなサイズがおすすめ？



プリントまでが作品づくり。最後の仕上げまでこだわっていきましょう。

**A1** ワイド4切以上。できればA3や半切、全紙サイズに。プリントのサイズは、会場の大きさやグループの人数によって変わります。ただし、やはり自慢の作品は大きく見せたいもの。ワイド4切サイズ以上で、半切、A3サイズ、全紙サイズなどがおすすめです。大きな会場で写真を展示した場合、自宅などで見るのと違って「あれ？写真こんなに小さかったかな……」と思うことよくあります。実際に会場を下見し、フロアの図面を確認しましょう。その上で展示予定枚数を考えると、プリントのサイズが決まってくるはず。

### サイズの目安はコレ!

6切	203×254
W6切	203×305
A4	210×297
4切	254×305
W4切	254×365
A3	297×420
A3/ビ	329×483
半切	356×432
全紙	457×560

(単位: mm)

せっかくの作品は大きく見せたいもの。しかし、会場の大きさや作品の展示数によって変わります。上の表を参考に、サイズを決めてみてください。

## Q2 プリントには種類があるの？

**A2** 紙の種類が違います。写真プリントには、グロッシー仕上げ、マット仕上げ、デジタルクリスタル仕上げの3つがあります。この3つの中から作風によって選択しましょう。グロッシーはもっとも標準的なプリントで、程よく光沢が出ます。マット仕上げはグロッシーよりも光沢を抑え、落ち着いた仕上がりになります。デジタルクリスタルはグロッシーよりも強い光沢になり、より鮮やかな発色をします。額装によってもプリントの種類は変わってきます。



「被写体がこれだからこのプリント」という答えはありません。「自分がどう見たいか」で光沢を決めています。

## Q3 額装はどうしたらいい？

**A3** 会場の人と相談しながら決めましょう。展示するときに写真を入れる額装。これも作品を彩る重要な要素です。会場に左右されることが多いと思いますが、まずは施設の管理者と相談しましょう。飾り付けに釘が使えるか、それとも吊るして飾るのか……。会場の条件によって使えるフレーム類も制限されます。また、グループ展では多数の写真が集まりますが、額装を統一すれば一体感が生まれるので、すべての写真を同じ額装で合わせた方がいいでしょう。



額装も作品の雰囲気をつくれます。

### 額装の種類!



額装の種類には、ギャラリーフレーム、マットパネル加工、木製パネル加工、ドライマウント加工などがあります。作品の雰囲気と会場の条件を踏まえて決めます。

コレがあれば  
もっと便利!

## 意外な落とし穴! 写真以外に準備しておくもの

写真の用意ばかりに気が取られていると、うっかり忘れてしまう他の準備。「せっかく気持ちを入れて準備したのに、誰にも見られずにひっそりと写真展が終わってしまふ」なんてことがないように、周辺の準備もさつちりと進めていきましょう。展示会実施の案内DM。これは展示会開催を広めるのに必要です。誰が来てくれたかわかるように、ご芳名帳も準備しましょう。また、作品にはキャプションをつけましょう。おすすめなのは、展示する作品をまとめたフォトブックを作成することです。展示会場での会話が弾むきっかけになりますし、自分で持っていていい思い出になりますよ。



芳名帳で誰が来てくれたのかをチェック。いつも交流のある人が来てくれたり、思いがけない人が来てくれたり、後から見返すと嬉しいものです。



DMは自分の写真展開催を知らせるのに大切です。せっかくの展示会ですから、多くの人に見てもらいましょう。



自分たちの作品がギャラリーに並んでいるのは社報。一度は自分の作品を展示してみてください。



フォトブックは写真展で話題にもなり、終わった後に持ち帰っても思い出になります。

覚えておきたい人

カメラの達人

坂井田富三フォトクリエイター

カメラのキタムラ唯一の写真通。昨年とあるフォトコンテストのスポーツ部門で大賞を受賞し、今年3月には写真展を開催。8月には命かたのきれいな撮り方講座なども開催しました→P.48



http://www.kitamura.jp

カメラのキタムラ 検索

お客さまなんでも相談室  
☎050-3116-8888  
受付時間10:00~20:00 年中無休



# 東京のみどりを撮る

vol. 4

残しておきたい、もっと増やしたい東京の自然を撮った写真を集める「みどり東京フォトコンテスト」が、昨年に引き続き開催されています。東京の温暖化防止に、あなたの写真で貢献しませんか？写真を撮って応募するだけ。今年はWebからも応募ができます。応募テーマは6つ、誰でも参加できるコンテストです。



鳥田園亭さん「コジュケイの親子」  
府中市浅間山

川口亮治さん「紅葉高木」  
新宿区新宿御苑

力強く伸びる幹や萼が、自然の大切さを教えてくれます。都会の中で生き続けるみどりは、人がみどりを残しつつ生きてきた証です。

## 街中みどり

## 公園みどり

公園は都民の癒しの場。時間を忘れてのんびりしたいときに訪れる場所です。そんな公園のみどりの写真をお待ちしています。

高尾一信さん「春日和」  
八王子市タヤケ小やけふれあいの里



大槻国男さん「歓迎の湖」  
立川市国営昭和記念公園

小池区満さん「初夏の公園」  
葛飾区水元公園



大槻国男さん「春うらら」  
千代田区千鳥ヶ淵



羽村スミ子さん「朝霧のぼる」  
奥多摩町数馬駅

久保美奈子さん「夏だより」  
府中市郷土の森博物館

水のある東京の風景を撮ってみましょう。少しだけ遠出して足下に目を向ければ、湖・滝・海・川みどり  
きれいな水が流れているかもしれません。

## 里山・島みどり

東京にもまだ里山風景は残っており、伊豆諸島や小笠原諸島などの個性豊かな島々が点在しています。



鳥田園亭さん「ディゴの花とオガサワラメジロ」小笠原村父島



垂秀夫さん「花吹く街」  
江戸川区小岩菫蓮園

## 自由にみどり

どの分野にも当てはまらないみどりの風景。あなたが感じたみどりの写真を投稿してみてください。

## 環境活動

あなたの身近に環境を考えた活動をしている風景はありませんか？例えばグリーンカーテンやゴミ拾いなど、温暖化を防ぐような活動を写真に収めてみてください。



**みどり東京フォトコンテスト**  
**作品募集中**

東京で撮った自然であれば、桜、紅葉の写真もご応募いただけます。今年はwebからの応募もできます。「みどり東京フォトコンテスト」で検索してください。

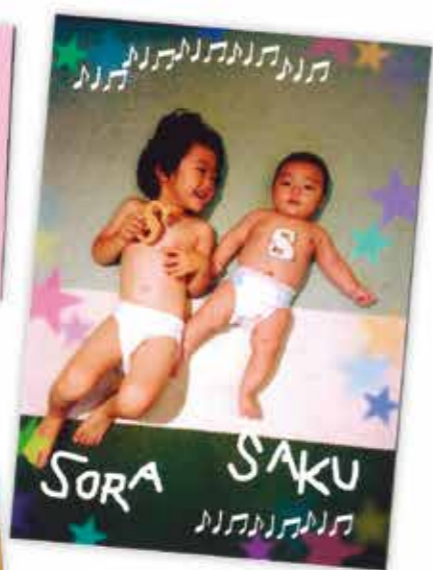
詳しくは→P.16      >> 締切：9月30日(水)





たくさんの写真を1枚にまとめることもできます。

こんなカラージョも、同じ写真がまた違って見えますね。



写真に文字を足せてかわいい装飾も。

アルバムにまとめると、何年分もたまった写真をコンピューターが整理してくれます。

こんな作品ができました!



真剣に画面に向き合う逸見さん、お子さんはちょっと眠たそう……?



ブース内はイスがいつも並んでいます。座り心地もばつぐん!



店員さんも優しく迎えてくれました。



画面も大きくて見やすいです。



飾られた見本はどれもオシャレ。全部つくりたくなっちゃいます。

思い出シリーズ1  
残す  
新しい方法  
思い出を

撮ったあとは  
つくって楽しむ  
フォトブック、コラージュ、シャッフル……

「カメラのキタムラ」が「Photo+ (フォトプラス) サービスを開始。全国の店頭でコラージュやアルバムなど、作品づくりができます。友人でPCC会員の逸見紫さんと体験してきました。

のお店にある見本もいいし。制作意欲に火がつくっていうか。

逸 ね! さつきもフォトフレームを見て「これやりたい!」って思ったし、実際の大きさと触った感じがわかるのも便利。「A4ってどのくらいの大きさだったっけ?」って忘れちゃうから。見本がたくさんあると「これつくってみよう!」ってアイデアが出てきて、「これもやりたい! あれもやりたい!」ってなる。

の わかるわかる(笑)。余計にやりたくなっちゃうっていうか。あと操作もしやすい。

逸 画面が明るいし大きいから見やすい! タッチペンもあるから簡単で、子どもを抱っこしながら左手でも操作できるよ。

の 今日はプリントとフォトブックをつくったけど。

逸 うん。プリントは「これ大きくしたいな」って思ったのを大きくして、コラージュやフレームで可愛くしてみた。「家に飾れたらいいな」って意識したかな。

の フォトブックは?

逸 自動だったから、こだわりというよりおすすすめ(笑)。「おまかせでこんなに素敵なアルバムができるんだ」っていう感じ。もちろ

の 全自動じゃなくて、大きくする写真を選んだりちょっと入れ替えてもよかったけど。

の 2,000枚以上読み込んだ(笑)。ウン年分の写真をアルバムにまとめる勇気ってあんまり出ないけど。

逸 というかはやでできない(笑)。値段も安いし早くできるし、って考えると、家でだからやるよりお店にきて集中した方がいいと思う。プレゼント用につくるのもいいんじゃないかな?

の 長い期間じゃなくても、旅行に行った時のアルバムとか。たまに会うだけの友だちの写真をもとめたりできるし。次はまた別のものをつくりたい。

逸 まずは写真の整理かな。いろいろな写真は捨てないで。パソコンがいい写真を選んでくれるけど、それでも枚数増えちゃうから。自分で撮ったときには日頃から整理したいな。その上で「後はパソコンにおまかせ」ってできれば、もっとマメに子どもの記録を残せる気がする。今日もいろいろできたけど、グッズをつくらせてみたり別のコラージュでプリントしたり、もっとやってみたいね。



逸見 紫さん(へんみ・あかり)のたまゆの友だち。PCC会員。2児の母で子育てに奮闘中。のたまゆから写真づくりのお得な情報を聞いて「カメラのキタムラ」へ。



野田真由美(のだ・まゆみ)PCCプランニングディレクター。通称「のたまゆ」。写真大好きカメラ女子。プリント情報には一歩敏感。

のたまゆ(以下、の) 写真の整理とかアルバムづくりとか、自分でやったことは?

逸見(以下、逸) 昔はプリントして貼って、ってやってた。でも子どもが生まれるとそんな時間もないかな。今はスマホでフォトブックをつくらしたりはするけど、こだわり出すと写真を選ぶ手間が(笑)。子どもの写真ってすごくいっぱいあるし選びきれない。最近ではできてなかったな!

の フォトプラスのブースは? 座り心地とか(笑)。

逸 座りやすいよ! カウンターテーブルみたいに座れるし、画面もテレビくらい大きい。タッチパネルが使えるのも嬉しいよね。あと、赤ちゃんがいってもおんぶとか抱っこしながらできるし、隣のイスに座らせても安心できる。

http://www.kitamura.jp

キタムラ フォトプラス 検索



カメラのキタムラでは、Tポイントを貯められて使えます





答えてくれた人 藤田博子さん

## 小物を使って短時間で撮影 子どもの生き生きした表情を引き出す

11月に迫った七五三。着物を着てお宮参りに行く方も多いと思います。  
そんな特別な瞬間を、スタジオマリオで撮影しませんか？

スタジオマリオなら、備え付けの着物でも、自分で持ち込んだ着物でも撮影できます。



### おうちでできるテクニック



日中の屋外でフラッシュを使うと、目にキャッチライトを入れることができます。赤目になってしまう時は、距離と角度を調整してみてください。室内でも使えますが、自然光が入る場所で使うのがいいでしょう。

もうすぐ七五三ですね。着物や袴で撮影される方も多いのでは？  
そうですね。初めて着物を着るといってお子さんも多いですし、着慣れていないために表情が硬くなる子もいます。  
— そんなときはどうやって撮影を進めていくのですか？  
なるべく短い時間で撮影します。長くなると、子どもはどうしても飽きてしまいますから。  
そこで使えるのが扇子やかんざしなどの小道具。見慣れない小物を持つと表情も変わってきますし、「頑張ろうね」と声をかけると「うん！」とうなずいてくれます。アニメなどの話をして退屈しないようにしたりもしますね。  
— なるほど。いい表情を引き出すためにいろいろ工夫されているんですね。  
そうですね。あとはたくさんある中から着物と髪型を自分で選んでもらえますし、ポーズに関するアドバイスなども行っています。ポーズ次第で着物の着こなしや表情が映えます。もちろん、ご自分の着物を持ち込んだの撮影もOKですよ。



お客様なんでも相談室  
TEL.050-3116-8888  
受付時間10:00~20:00年中無休  
専門のスタッフがお客様を全力サポート！

<http://www.studio-mario.jp>

スタジオマリオ 検索

## 昔の思い出もデジタル化して いつでも好きなときに見る



昔の思い出をデジタル化すれば、いつでもみんなで見られます



デジタル化すれば劣化を防ぐだけでなく、保管も簡単になります

思い出シリーズ2

今ドキの  
思い出の  
残り方

自分の記念日を覚えていきますか？  
思い出がたくさん詰まった  
ビデオテープやネガ

機械はどんどん進化して、私たちの生活は便利になっていくもの。それはカメラも同じです。でも、新しくなるということは、古いものが使えなくなるといっても構いません。昔の思い出が劣化する前に、「カメラのキタムラ」でダビングしてみませんか？

劣化で  
思い出が見られなくなる

ブルーレイやDVDが主流になった今、以前の8ミリビデオやミニDVが再生できない、という話をよくお聞きします。ネガのフィルムも、棚にしまい込まれたまま、何年も経っているご家庭が多いようです。

ビデオテープもネガフィルムも、放っておくと年数の経過とともに劣化して、せっかく記録した思い出も見られなくなってしまいます。

古いネガはデータ化  
大切な思い出を守る

ネガフィルムはデータ化してCDに保存できます。パソコンでいつでも見られるようになるので、写真をもう一度プリントしたり、フォトブックをつくりたいと楽しめたい。これからはデータと写真プリントの両方で残しておくことが重要です。ビデオテープもDVDにダビング

すれば劣化の心配がなくなり、いつでも見られるようになります。

こうすれば収納も簡単。かさばってしまいがちなビデオテープもこれで解決です。カメラやデジキが壊れて自分でダビングできない場合には、「カメラのキタムラ」にダビングサービスがあります。店頭でビデオテープを持っていくだけで、DVDにダビングできますよ。

自分や親戚の幼いころの様子や、今は変わっている風景、昔行った旅行先など、当時の記憶がよみがえってくるでしょう。大切な思い出が見られなくなってしまう前に、データで残してみたいかがですか？



懐かしい思い出は、年数が経っているほど感動が増します

<http://www.kitamura.jp>

カメラのキタムラ 検索



思い出づくり研究所

写真・被写体別の思い出

# デジタル時代に変わり、撮影者の視線が多様化

PCCのシンクタンクである思い出づくり研究所では、さまざまな思い出の残し方について調べています。思い出づくり研究所の協力者、合計600名の皆さんにアンケートを実施しました。テーマは「これまでの人生で、どんな写真や被写体を一番多く撮ってきたか?」です。

## 今までどんな写真や被写体を一番多く撮ってきたか

思い出づくり研究所は「これまでの人生で一番撮ってきた写真や被写体は?」という項目に注目。アンケートの結果は、「花や風景などのネイチャー」がいちばん多く、次



アンケートの結果、ネイチャー写真に関心があるようです

に「家族(子ども・孫)」が続きました。意外に多かったのが「食べ物」。これは、自分でブログやSNSなどで発信する人が増え、より日常のものに目が向いた結果ではないでしょうか。デジタル時代ならではの被写体といえるでしょう。

全体的には、この三つの被写体が大半を占めたのですが、少数意見のなかに興味深い回答もチラホラ。たとえば、「夕

テ位置の写真」や「ボケ気味の写真」など。これは写真表現の可能性を自分でも気がつかないうちに求めている傾向があるのかもしれませんが、また、前述しましたが、デジタル化によってSNSを活用するなど、写真がより身近になった反面、「肖像権が気になるので人物写真は撮らない」という意見もありました。



365日フォトコンテスト2014春夏 特別賞「開けたら食べていよ」伊賀舞志さん

は、ネイチャー・人物といった、これまでのスタンダードなものとは変わらぬものの、時代を反映して撮影する人の視線が多様化してきたことがうかがえます。

## 一番多く撮ってきた写真ランキング

### 1 ネイチャー(風景・花)

- 旅行先の有名な風景
- 何気ない場所の景色
- 季節ごとの絶景 など

### 2 ポートレート

- 子供・孫・家族
- 友人 など

### 3 食べ物

- 旅行先の食事
- 日常生活の食事 など

### 4 記念撮影

- 家族の節目の行事
- 旅行先の集合写真
- 訪問先の記録用写真 など

### 5 その他

- 構図がどれも似た写真
- タテ位置の写真
- アップの顔写真
- 自分以外の写真
- アーティスト写真
- ブログ用の写真
- 肖像権が気になるので人物以外の写真
- ボケ気味の写真 など

## まとめ

- ネイチャーや人物写真は変わらぬ人気があります
- デジタル時代の到来で、被写体が増えました
- 時代を反映して撮影者の視線が多様化し、それぞれに写真を楽しんでいます

## 思い出づくり研究所とは



PCCのシンクタンクの思い出づくり研究所とは、早稲田大学の太田高裕教授を所長に、思い出の残し方について調査・分析・考察をし、その重要性について情報発信していく研究所です

賀正  
上村真入さん

すごい、おもしろい、まさか WOW感  
見た瞬間に人の目を驚かせ、楽しませ、幸せな気分させること、そんな年賀状は、相手の心にも残ります。

香いた人の「今」が伝わる 現在感  
写っている人や物の「今」を感じられる写真。近況がわかれば親近感が生まれ、見る人の心を惹きつけます。

自分の言葉で新年を表現 言祝ぎ感  
年賀状と言えば「謹賀新年」でも、これだとおぼろしい。新年を祝う気持ちを自分の言葉で表現して、個性を出してみよう。

HAPPY NEW YEAR!!  
2015年 写真年賀状コンテスト グランプリ  
紀伊國 洋さん

秋こそベストタイミング  
年賀状の写真を決めながら 今年の写真を整理

最近、写真を使った個性的な年賀状が増えています。「今年こそ作りたい!」と思ったときの最大の問題は、大量の写真のなかから1枚を選ぶこと。アルバムに整理されていけば選ぶのは簡単ですが、右ページの「思い出づくり研究所」による今年の別のアンケートでは、68%の方がアルバムにまとめていませんでした。そこでPCCからの提案!「今年の写真は今年のうち整理」。それには年賀状用の写真を探し始める「秋」こそ、ベストタイミングです。

賀正  
2015年 写真年賀状コンテスト「写真年賀状」大賞  
後藤厚子さん

選びがてら整理しよう  
年賀状写真

毎年開催している「写真年賀状コンテスト」の入賞作品には、年賀状のために新たに撮影した写真もあれば、その年に撮った日常の風景や旅の写真を使った作品も多くあります。年賀状用の写真を選ぶことは、その年の思い出を振り返ること。写真を整理していないと、せっかくの思い出写真も埋もれてしまいます。今年から「写真は年賀状を作るときに選びながら整理」しましょう。

自分に合った整理方法を見つける

写真を整理するには「こまめにやらないといけないのではないか」と思いがちです。こまめに整理できれば一番良いのですが、思い立ったときに整理できたらもっと気がラクですよ。思い出づくり研究所もいちおしのアドバイス「おもいでばこ」は、デジカメのSDカードを挿して、スマートフォンの写真専用アプリで送るだけで、簡単にとりこめて自動でカレンダーに整理してくれます。整理されていけば、プリントにしたり、フォトブックにしたり、写真を残すのも簡単ですよ。

PCC会員なら  
もっとお得に

「カメラのキタムラ」で年賀状を注文すれば、PCC会員割引が使えます。キタムラ店舗で受けとれば、会員証を提示して10%引きです。さらに、早期キャンペーン中はさらに嬉しい割引も、スマホやタブレットからでも注文できるので、手軽に年賀状がつけれますよ。また、写真選びとレイアウトが自動でできる「イヤールバム」もおおすすめです。写真の整理だって簡単!カメラのキタムラでご相談ください。

テーマ1  
棚田



季節ごとの棚田、朝や夕の棚田 など

テーマ2  
車窓



駅や電車、サービスエリアから見える棚田 など

5つの視点で棚田を写す。

おぼすて たなだ  
姨捨の棚田フォトコンテスト

（募集締切）  
12月31日

テーマ3  
棚田かいわい



石仏、道、ため池 など

カメラ初心者の腕だめしにはもってこいのフォトコンテストで、スマホ写真でも応募できます。長野県千曲市の姨捨の棚田の撮影スポットをはじめ、JR篠ノ井線の姨捨駅や、長野道の姨捨サービスエリアなどからの撮影作品もお寄せください。腕自慢の写真ファンなら、写真誌「フォトコンライブ」(双葉社)や35万部発行の「フォトライフ四季」誌に入选して掲載されると、一生の思い出になります。

※千曲市姨捨の棚田では「マナーを守ってナイスショット」の取り組みをはじめます。

テーマ4  
人とのつながり



代かき、田植え、稲刈りなど、人のいる風景

テーマ5  
鉄道と駅



「握り鉄」のみなさんのメッカとしての風景

4つの応募部門から選ぶ

5つのテーマのほかに、「単写真」「組写真」「フォト五七五」「蔵出し写真」の4つの応募部門があります。「フォト五七五」は、写真にオリジナルの五七五をつけて応募ください。写真上に載せても、写真と句を別々に応募いただいても構いません。「蔵出し写真」は、昔の懐かしい写真を応募ください。



フォト五七五部門  
「名月や詩人が集う無人駅」  
蔵出し写真部門

主催:千曲市姨捨棚田農都共生協議会  
共催:千曲市、NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

後援:日本フォトコンテスト協会 クラブツーリズム株式会社 カメラのキタムラ フォトコンライブ(双葉社)  
[協力]富士フィルムイメージングシステムズ/キヤノンマーケティングジャパン/ニコンイメージングジャパン/リコーイメージング/ケンコーキナー/シグマ/タムロン/トリー・ハン/ハクバ写真産業/バフアロー/ブレイムマン/マンフロット/Tポイント・ジャパン/マイナビサポート/ネイチャーズベストフォトグラフィージャパン

お問い合わせ

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部内  
「姨捨の棚田フォトコンテスト」係  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
☎03-3356-3552(平日10:00~18:00)  
URL http://www.npopcc.jp/

※姨捨の棚田に関するお問い合わせは千曲市経済部農林課が観光課へ Tel.026-275-1753[平日 9:00~17:00] ★マークの写真は千曲市観光協会の提供写真です

Inspire the creative and active lifestyle.

JOBY®

場所を選ばず撮影旅行にぴったり。



立てたり巻き付けたりどこでも自在に一眼レフカメラ(標準レンズ付き)が固定できます。クイックシューでカメラの取付も簡単です。

ゴリラポッド SLRズーム



ミラーレス一眼の撮影範囲がぐっと広がります。しっかり使えるのにカメラより軽くてバッグに入ってしまうのも魅力です。

ゴリラポッド ハイブリッド



立てる、巻き付ける、だけでなく脚先の強力マグネットで鉄柱などに付けられるユニークなコンパクトカメラ用ゴリラポッドです。

ゴリラポッド マグネティック

●気になるアイテムをチェック!  
joby-japan.jp

●写真のカメラなどは使用イメージのための小物です。●製品の改良のため予告なしに仕様、デザインなどを変更することがあります。  
輸入販売元:ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先:受注センター TEL:0568(85)0898

フィールドカメラは、革新の高精細領域へ。

**PENTAX K-3 II**  
Debut

**RICOH**  
imagine. change.

リアル・レゾリューション・システム NEW  
静物を超高精細に描き出す、先進の解像技術

イメージセンサーユニットを1画素ずつ移動させ4回撮影し、1画素ごとにRGB各色の情報をすべて取得。1枚の画像に合成することで、超高精細な画像を生成します。※撮影時は三脚などでしっかり固定してください。

※ドライブモードのセルフタイマー/リモコン/ミラーアップ撮影を利用すると効果的です。

※撮影が動いたりカメラが揺れると効果が得られない場合があります。

●記載の内蔵および付属は、リアル・レゾリューション・システムの仕組みと効果を表したイメージです。

1st shot 取得した色情報

CMOSイメージセンサー光電

2nd shot 取得した色情報

センサーの動き

3rd shot 取得した色情報

4th shot 取得した色情報

画素ごとにRGB各色の情報を取得

GPS内蔵 NEW  
撮影画像に緯度・経度・高度・方位などの情報を記録可能。方位を画像モニター上で表示する電子コンパスや移動の軌跡が記録できるGPSログ、手ぶれ補正機構SRとの連動で、驚異的な天体追尾撮影が可能。アストロトレーサーなどの機能が使用できます。

新高速AFアルゴリズム NEW  
K-3で実績のある27点(クロス25点)AFシステムを採用。最新のAFアルゴリズムを組み合わせることで、AFの高速化を図りました。コンティニューAF(AF.C)では、進行方向にすばやく動く被写体への追従性が向上。ペンタックス リアルタイムシーン解析システムとの相乗効果により、被写体のAF撮影がスムーズかつ快適です。

進化したSR NEW  
センターシャフト方式の手ぶれ補正機構が進化。新たに高精度なジャイロセンサーを採用することにより、補正効果をKシリーズ最高の4.5段\*まで向上させました。さらに揺れにも対応しています。

\*CIPA規格準拠 f=85mm, HD PENTAX-DA 16-85mm F3.5-5.6 ED DC WR 使用時

[その他の主な特長] ■最高ISO感度 51200 ■最高約8.3コマの高速度連続撮影 ■視野率約100%光学ファインダー  
■ローバースelector ■約8.6万画素RGBセンサー ■ペンタックスリアルタイムシーン解析システム ■防塵・防滴・耐寒構造

[商品ラインナップ] PENTAX K-3 II ボディキット/PENTAX K-3 II 18-135WR レンズキット/PENTAX K-3 II 16-85WR レンズキット オープン価格  
リコーイメージング株式会社 お客様相談センター:0570-001313(ナビダイヤル)または03-4330-0008 www.ricoh-imaging.co.jp

## JAPAN PHOTO

# 日本の祭りフォトコンテスト 2015



2014年 腕自慢部門 グランプリ 「江戸っ子の集い」仕藤和聖さん

数百年前から続く伝統の大祭から、地元で懐ましく愛される祭りまで。日本の文化である「祭り」をあなたの写真で残しませんか？腕に自信のある方は「腕自慢部門」、初めての方は「腕だめし部門」、気軽に参加したい方は「スマホ部門」。渾身の一枚から思い出の一枚まで、「祭り」写真をお待ちしています。

**【募集期間】**  
2015年11月15日(日)まで  
※当日消印有効



2014年 スマホ部門 グランプリ 「祝、お食い初め祭り」安田純子さん

2014年 腕だめし部門 グランプリ 「紙風船」山西邦雄さん

### ご応募・お問合せ

お近くのカメラのキタムラ店舗にお持ちください。お近くに店舗がない場合は下記への郵送でもご応募いただけます。  
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1 新横浜WNビル7F 株式会社キタムラ内 「日本の祭りフォトコンテスト2015」事務局

**【お問い合わせ】**  
カメラのキタムラ お客様なんでも相談室  
☎050-3116-8888  
カメラのキタムラHP <http://www.kitamura.jp>  
審査結果に関するお問い合わせにはお答えいたしかねます

## フィルム、デジタル、スマホもOK 秋山庄太郎「花」写真コンテスト2015



2014年 グランプリ 「蓮華(れんげ)」中山智子さん

写真家の故・秋山庄太郎氏の原点「美しい花をより美しく撮る」。その志は今も受け継がれ、芸術的な「花」写真の数々が集まっています。今年で13回目を迎えたこのコンテストで、あなたはどんな「花」を写しますか。

**【応募方法】**  
郵送で受け付けます。「秋山庄太郎「花」写真コンテスト」と明記の上、下記住所までお送りください。  
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-4-1 新横浜WNビル7F (株)キタムラ気付 秋山庄太郎「花」写真コンテスト2015事務局  
**【応募用紙】**  
応募には応募用紙が必要です。下記ホームページよりダウンロードするか、カメラのキタムラ店舗でパンフレットを入手してください。  
<http://www.kitamura.jp/contest>  
**【応募規定】**  
A4/6切/W6切 カラープリントに限り、フィルム(ネガ・ポジ)、デジタルのどちらでも可。他のコンテストなどに応募中や応募予定である作品、または過去に入賞した作品は応募できません。

**【応募料】**  
3点単位で1,000円(例/1~3点:1,000円、4~6点:2,000円)。下記ゆうちょ銀行口座にご入金ください。手数料は応募者のご負担をお願いします。  
振替口座番号:00160-5-322203  
加入者名:秋山庄太郎記念芸術文化振興協会

**【主催】**  
秋山庄太郎「花」写真コンテスト実行委員会  
**【協賛】**  
秋山庄太郎写真美術館、カメラのキタムラ  
**【後援】**  
一般社団法人 日本フォトコンテスト協会  
NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

**【募集期間】**  
2015年10月31日(土)まで  
※当日消印有効

日本旅行公認  
現地フォトアドバイザーが教える

## 厳選フォトスポットを巡る旅

日本旅行とPCCがコラボして始まった「日本旅行写真部」。その日本旅行が公認するフォトアドバイザーが、厳選した撮影スポットを教えてください。第一弾は瀬戸内ひろしまと火の国くまもと。「日本旅行写真部」から、少しだけ覗いてみましょう。

### 瀬戸内ひろしま編



#### 「日招き伝説」の名勝地 音戸の瀬戸と渡し船

呉からバスで30分。「音戸の瀬戸」は、わずか90mの海峡。平清盛が夕日を招き返して一日で切り開いたという「日招き伝説」が伝わる名勝地です。赤い音戸大橋の下を一日700隻もの船が行き交う交通の要所。日本一短い定期航路「音戸の渡し」の風情も見逃せません。



#### 国内で唯一、潜水艦を間近で見られる公園 アレイからすこじま

呉からさらに足を延ばしてからすこじまへ。「アレイからすこじま」は国内で唯一、潜水艦を間近で見られる公園です。ほぼ通年で、海上自衛隊の潜水艦と護衛艦が常駐しています。通りの反対側には元海軍の倉庫なども残されており、かつては呉が海軍の本拠であったことを偲ばせるエリアです。

### 火の国くまもと編



#### 早朝がおすすめ 草千里

鳥帽子岳の北側に広がる直径約1kmの草原。鳥帽子岳の尾根側の山道に歩いていくと、中岳の噴煙と草千里の水たまりの風景をバランスよく撮れます。特に早朝は幻想的な風景が撮れるので、おすすめです。



#### 南外輪山、俵山峠から眺める 阿蘇五岳

南外輪山からの阿蘇五岳は山との距離感が近く、雲海も出やすいので、この峠からが最適です。峠道からもいくつかポイントがあるが、木々の枝がない峠の頂上部がベストポイントでしょう。

## 広い風景フォトコンテスト2015秋・冬

**応募期間**  
2015年9月1日(火)~2016年2月29日(月)

**テーマ**  
花のある広い風景、水のある広い風景、山のある広い風景、空(星空)のある広い風景、列車のある広い風景、自由(季節ごとの広い風景)

**応募先・問い合わせ**  
〒103-8266 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング11階 (株)日本旅行 営業開発部内 「広い風景フォトコンテスト2015秋・冬」事務局  
TEL.03-6895-7781(月~金 9:30~17:30)

**賞品・賞金**  
グランプリ.....1名 賞金10万円  
特選.....5名 賞金5万円 など

**応募先・問い合わせ**  
〒103-8266 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング11階 (株)日本旅行 営業開発部内 「広い風景フォトコンテスト2015秋・冬」事務局  
TEL.03-6895-7781(月~金 9:30~17:30)

## 日本旅行とPCCがコラボしたWebサイト「日本旅行写真部」が絶賛活動中!

写真ツアーのご提案、フォトコンテストの開催、写真の撮り方の連載など、旅好きにも写真好きにもたまらないコンテンツが満載です。部員特典にはお得な割引も。ぜひアクセスしてみてください。  
<http://www.nta.co.jp/precious/theme/photo/>





違いはたった1,500円。PCCのプレミアム会員になると

# 『フォトコンライフ』を年4回お届け

プレミアム会員になるにはP.47へ



付属DVD秋号「プロはこう撮る」



写真家 石橋睦美さんに密着「プロはこう撮る 秋編」  
本編では石橋睦美さんに密着、秋の森を撮るテクニックを伝授してくれます。

さらに中身を覗き見!



特集「プロ6人の紅葉レンズ」  
プロ写真家の福田健太郎さん、吉村和哉さん、米津光さん、藤原俊哉さん、吉住志穂さん、小松ひとみさんが愛用しているレンズに注目します。



それぞれの自然がもつ個性と多様性を、独自の視点で捉えることが大切です。



石橋睦美(いしばし・むつみ)  
1947年、千葉県佐倉市生まれ。75年頃から東北地方の自然をテーマに撮影を始める。89年頃からブナ林を取材。その後、全国の森を巡り、自然の中に神を見いだしてきた日本人の原風景を探る目的で、神域を巡る旅を始める。現在は音話と伝承の舞台となった風景へ興味を移している。

## 石橋睦美が撮る秋の山景

今回、石橋睦美さんが訪れたのは、山梨県の大室山。富士山麓で秋の風景を撮影するためです。最初に向かったのは、多くの木々が立つ山中。ここでは構図の作り方や被写体の選び方を教えてくれました。「こういった場所では、前景・中景・遠景が入るポジションを選びます。大切なのは、季節の色に惑わされないこと。あくまでも形を優先するのがポイントです」  
たとえば紅葉の赤色は、あくまでも季節性を表現するための要素の一つであって、被写体の形がよくないと写真として成り立たないのです。

次に移動した、カラマツが群生する場所では、ピントの合わせ方を伝授。「フォトコンテストでも、いい写真なのに奥までピントが届いていないものを多く見かけます。それはとてももったいない」と語ってくれました。最後に訪れた苔の森では、突如霧が深い始め、興奮気味に撮影する石橋さん。風景に興味を持ち、深淵を知ることにより独自の写真を撮影できると教えてくれました。

他にも、石橋さんならではのテクニックが多数あります。続きは「フォトコンライフ」のDVDをご覧ください。

### 「祭りを知ることから撮影が始まる」

芳賀氏が訪れたのは、千葉県一宮町で行われた「下総土」(社祭り)。毎年9月中旬に行われ、約1200年もの歴史を誇る祭りです。別名「神輿のトライアスロン」とも呼ばれ、100人以上もの担ぎ手が代わる代わる海岸線を駆け抜けます。



神輿が神輿に運られる「御霊入れ」。祭りの背景を知ることも重要です。

「祭りを知ることから撮影が始まる」と語るのは芳賀氏。その言葉通り、本書は祭りの歴史を知ることから始まります。

### 祭り撮影の成功のコツは綿密な準備にあり

次は本格的な準備に入ります。具体的には「地元関係者とのコンタクト」、「ロケハンと駐車場の確認」、「祭りのイメージング」の3つです。地元の人と話をし、当日の祭りの行程や、もつとも盛り上がるポイント、神輿のルートなどを細かく聞き、撮影場所の目星をつけていきます。そして実際にその場所に行き、撮影ポイントを事前にイメージする「ロケハン」を行うのです。



事前準備が写真の質を大きく左右します。余念がない芳賀氏「左」。

### いよいよ当日、柔軟な対応ができる体勢をとる

祭り当日。走る神輿を撮影するために、芳賀氏は白装束に足袋という姿でした。「自分も祭りの一員になるんです」と、作り手として楽しんでいるようでした。そして神輿が走り出します。ロケハンでイメージをつかんでいたため、背景とのバランスや撮影ポイントにはばっちり。また、その場でとっさに思いついた構図で撮影。柔軟な姿勢が祭り写真につながっていききました。



海岸線を越えた先の「鳥居くぐり」。祭りのハイライトの一つです。

### 入選・佳作作品も掲載。全国の祭り写真が集結

中面に入ると「日本の祭り写真コンテスト2014」の作品が登場します。祭りの開催地域ごとに分けられ、各地域の優秀作品は撮影者のインタビュー付きという贅沢な内容です。さらに、上位入賞作品だけでなく、入選・佳作作品まですべて掲載しています。巻末には「日本全国祭り撮影年鑑」もあるので、気になる祭りがあればぜひ足を運んでみてください。



撮影者インタビューには祭り撮影のヒントがらびられています。

### 「行ってみたい 撮ってみたい 日本の祭り」が発刊

## 祭り写真の極意を覗き見

日本全国の祭り写真を集めた「行ってみたい 撮ってみたい 日本の祭り」(旅行読売出版社)が発売されました。「日本の祭り写真コンテスト2014」の作品を、入選・佳作まで掲載しています。監修は祭り写真家として名高い芳賀日向氏。内容盛りだくさんな珠玉の2冊の中味を、少しだけ覗いてみます。



「日本の祭り」はキタムラネットショップからお求めいただけます。1,728円(税込) 店舗受取りまたは宅配(送料別)

日本の祭り キタムラネットショップ 検索

### JAPAN PHOTO 日本の祭りフォトコンテスト 2015 作品募集中

毎年多くの力作が集まる「日本の祭りフォトコンテスト」が今年も開催されます。季節や祭り規模の大小は問いません。日本全国、津々浦々の祭り写真をご応募ください。詳しくは→P.27



# みんなで新しい写真体験を!

(雑食系撮影クラブ)  
のだまや写真部

「みんなで新しい写真体験を!」はPCCのスローガン。その言葉通り、12ヶ月に12回、12種類の被写体や撮り方を体験する写真部です。初夏を迎えた写真部も、ひと味変わった写真を撮影しました。



PCCフォトナビゲーター「のだまや」こと野田真由美がご案内

## 5月、7月の写真部レポート

[2015.05.23] 炎、電気、水蒸気が混ざり合う不思議な世界

### 川崎の工場夜景

写真部4回目は工場夜景の撮影会。貸し切りの観光バスで、いざ川崎の工場夜景の撮影へ! 川崎マリエン、市営埠頭、東扇島西公園など有名なポイントをめぐりました。

バスの中ではゲストのフォトインストラクター岡野清人さんから撮り方のポイントや工場の豆知識を伝授してもらいました。事前準備はバッチリ! いざ撮影地に着くと、異世界のような独特な雰囲気にとどき。あっという間に時間が過ぎたのでした!

「今日も、撮ったことない写真に出会えた」「今度クラブで工場夜景を撮りにくるから、さきどりできた」とお楽しみいただきました。



夜景の撮り方のポイントも教えてもらい事前準備はバッチリ! バスの中で気分が盛り上がります



こんなふうに見えました

「初めて行ったところで、近未来的な感じがとても面白かった」とおっしゃっていた神澤 晃さんの作品



「3時間が「あっ」という間に過ぎてしまい、物足りない」とおっしゃっていた富田和博さんの作品



光と闇が美しい友保厚徳さんの作品

[2015.07.12] 明るさ補正から一歩進んで

### ホテルのレタッチ講座



こんなふうに見えました

酒井講師の作品をもとに、ホテルの光跡をきれいに引き出す方法を学びました。

7月の写真部は「ホテルのレタッチ講座」でした。ゲスト講師は酒井宏和さんです! 6月のホテル撮影は天候不良のため開催できなかったのですが、講師の写真をもとに、「ホテル写真の画像を重ねて、明るい部分のみを合成して仕上げる」方法を学びました。普段、レタッチといってもトリミングや明るさの補正だけ……という方もいらっしゃるので、レタッチの基礎から説明を受けました。皆さんの写真を持ち寄り、「こういう写真に仕上げたい」と講師に伝え、講師が「例えばこうやってレタッチすると、こうなります」という例も見せてもらいました。レタッチで、「もっとこう撮りたかった」という振り返りができて、今後の撮影のときの目標づくりにもなりそうです。



レタッチの基礎から学びました。

撮影会と交流パーティーでもっと仲間を

# PCC主催 会員同士が出会い語らう写交場

2015

6月13日にPCCの交流イベント「写交場2015」を開催しました。開催場所は「G(グランプリ)サミット」写真展が行われている東京・日比谷。徳島、京都、名古屋など全国各地から、会員のみならず、PCC顧問、JPIOフォトインストラクター、PCCスタッフなど、たくさんの方にお越しいただき、楽しい1日になりました。



普段はなかなか会えないメンバーが集まる交流パーティー。



講師の徳光ゆかり先生(中央右)とともに撮影会。

## 年齢、肩書き、実力……。垣根を越えて写真を語り合う。

そして交流パーティー。みなさん、ご自分の写真やフォトブックを持ち寄り、PCC顧問に講評してもらったり、仲間同士で自慢あったり。普段とは少し違った面々と存分に写真を語り合いました。パーティーの中盤になると、Gサミットにも出展されているPCC会員の彦久保さんと塚原さんのグランプリ受賞作品のお披露目。他では聞けない撮影秘話もご披露いただき、とっても楽しい時間でした。

去年から開催し、第2回目を迎えた「写交場」。今年もみなさん大満足で日比谷を後にしていきました。来年もぜひお会いしましょう。皆さまのご参加をお待ちしています。



グランプリ受賞作品の撮影秘話を語る彦久保さん。写真を見ただけではわからないエピソードが満載でした。

## 「主役を見つける」撮影会

「写交場」のはじまりは撮影会。写真家の徳光ゆかり先生をゲストにお迎えし、「写真の主役を見つける」というテーマで、日比谷公園の池にいるサギ、洋館風のレストラン、たくさんの花などを撮影しました。

先生がどういった目線でどうやって撮影しているか。その場で見せていただけるのが、なによりも勉強になりますね。暑くても撮影に熱中できるのが撮影会のいいところです。撮影した後は、研修室で徳光先生が撮影された作品を投影して解説。皆さんの作品の講評会もありました。



写真の肝は「主役を見つける」こと。主役を決めてはじめて、写真に込めたメッセージが伝わりやすくなります。

秋色を写す術を撮影イベントで学ぶ

# PCCの撮影イベント

PCC会員になると割引価格で受講できます 詳しくは→P35

## 東京 デジカメマスター

種清 豊先生 焦点距離の見せる効果、適切なカメラポジションを探りながら撮影します

**10月11日(日) 銀座散歩**  
東銀座周辺 13:00~15:00  
高級店が立ち並び人の多い銀座通りから東側へ向かい、歌舞伎座のある東銀座周辺までを撮影します。この講座では単焦点で街並みをフレーミングしてみましょう。

**11月8日(日) 浅草散歩**  
浅草周辺 10:00~12:00  
今も昔もお参りで賑わう浅草。いろんなお店もあり、またスカイツリーが望めるなどフォトジェニックです。標準ズームを駆使してさまざまな角度から被写体へアプローチして撮影します。

**12月6日(日) 講評会**  
東京都内 14:00~16:00  
10月、11月の撮影会で撮った作品の講評会です。

## 東京・神奈川 講評会と実践で上達 これ得撮影術

服部考規先生 赤い色づきの美しい鎌倉の紅葉を、趣のある寺社と合わせて撮影しましょう

**10月25日(日) 東京スナップ「日本橋」講評会**  
林野会館 14:00~16:00  
前月撮影した写真の講評会と、次回撮影会の事前のレクチャーです。

**11月29日(日) 寺社巡りシリーズ 「鎌倉の美しい紅葉を撮る」**  
神奈川県 鎌倉市 10:00~12:00  
三脚を使用せず高感度を駆使してブレないように、ホワイトバランスを調整してより赤い色を強調する方法を実習します。

**12月20日(日) 関東寺社巡り「鎌倉の美しい紅葉を撮る」講評会**  
東京都内 14:00~16:00  
前月撮影した写真の講評会と、次回の事前のレクチャーです。

## 愛知 人物撮影にチャレンジ ポートレート撮影入門

青山佳弘先生 ポートレート撮影の初心者向けに撮影の基礎や方法を習得するための座学と撮影実習です

**10月18日(日) STEP1 ポートレート撮影の基礎**  
名古屋企業福祉会館 13:30~16:00  
屋外でのポートレート撮影に関する基礎や撮影方法を座学と屋内練習を通じて習得します。

**11月15日(日) STEP2 屋外の自然光で人物を撮る**  
久屋大通庭園フラリエ 13:30~16:00  
座学で習得した基礎や撮影方法をもとに、屋外の自然光でモデルの撮影を行います。

## 神奈川 夜景・夕景撮影が学べます フォトメソッド

岡野清人先生 基礎的な技術や知識で、繰り返し撮影することにより、身体で写真撮影を学ぶ教室です

**10月4日(日) 羽田空港展望デッキでジェット機撮影**  
京浜急行羽田空港第1・2ターミナル展望フロア 10:00~12:00  
テーマは「動く被写体を撮影する」です。羽田空港から離着陸するジェット機を望遠レンズで撮影します。望遠レンズの使い方、動く被写体へのピントの合わせ方を実習します。

**11月14日(土) 川崎工場夜景バスツアー**  
川崎市宮前区 18:00~21:00  
最近、人気となっている川崎工場夜景。有名スポットを3カ所めぐり、幻想的な工場夜景を三脚を使用しじっくりと撮影します。

**12月12日(土) ランドマークタワーからの横浜夜景撮影**  
横浜・みなとみらい周辺 17:00~19:00  
肝心なISO感度は、写真撮影の基礎の基礎。しっかり学んで、今年こそ、絶品の1枚を手に入れましょう。

## 東京 スタジオ撮影の基本的な知識が身につきます スタジオ基礎講座

酒井宏和先生 全くストロボがわからない、使ってはいるけど基本を学んでない方向けの講座です

**11月2日(月) 第1回 超基本からスタート**  
ストロボをコンセントに挿して電源を入れてみよう、からスタート。超基本、ストロボの基本的な使い方を学びます。安全にスタジオをご利用いただくための方法もお伝えいたします。

**11月16日(月) 第2回 ライティングの基本パターン**  
複数灯ライティングの基本パターン3パターンと背景紙交換を学びます。

**11月30日(月) 第3回 アクセサリーを学ぶ**  
ストロボにつける、様々なアクセサリや撮影の運用等について学びます。

**12月14日(月) 第4回 ライティングの再現(1)**  
サンプル写真を見て、そのライティングを実際に参加者の方に再現していただきます。

**12月28日(月) 第5回 ライティングの再現(2)**  
サンプル写真を見て、そのライティングを実際に参加者の方に再現していただきます。

## 東京 何をどう撮るか ワンデー写真塾

**10月25日(日) 六本木の夜景を撮る**  
内山政治先生 東京・港区六本木ヒルズ 17:00~19:00  
おしゃれな街・六本木の夜景を撮りつつ、被写体の発見と街角夜景風景の撮り方について、何をどう撮るかを学びます。

**11月18日(水) 錦秋の風景を切り取る**  
中田達男先生 昭和記念公園 9:30~12:00  
目の前に広がる紅葉風景。その中からお気に入りの切り取って、インパクトある作品づくりにチャレンジしてみませんか。

# フォトカルチャー倶楽部(PCC)のいぶし銀 自分視線の写真の魅力

全国各地の会員、その数だけ写真の撮り方、写真への想いがあります。写真で人生を輝かせている人をピックアップする「PCCのいぶし銀」。今回は、フォトインストラクター・野田益生さんに話をうかがい、写真を撮り始めたきっかけや、撮影術を語ってもらいました。

野田先生と撮影しながら学べる講座は→P35

野田益生さん 「一写入魂。自分次第で、どんな場所でも絶好の撮影ポイントになります」



朝陽に照らされ、もやが幻想的にかかる牛頭ダム湖畔。  
①ソニー a65、②18-55mm、③F11、④1/250秒、⑤ISO400、⑥±0、⑦福岡県大城市

毎日、毎日、同じ時間に同じ場所へ  
昨年の11月19日、その朝も、カメラを三脚にセットした野田益生さんの姿がありました。福岡県大城市の牛頭ダム湖畔。普段、人を見かけることはまずないところですが、しかし、野田さんにとってはお気に入りの場所。毎朝7時から9時までの間、自宅から徒歩で約40分かけて通い、静寂の中、撮影する日々を重ねてきました。  
「この時期の朝は、気温と水の温度差によって湖面にもやが漂います。その情景を狙って毎日毎日足を運んでいます」  
その日は、いつまで待っても湖面にもやが立つことはなく、野田さんのイメージしていた風景は現れてくれませんでした。こんな状況のとき、

撮影意欲はしぼんでしまいうなものですが、野田さんは、この地に通い続けていたからこそ視線がありました。「ここは他人から見れば、ただの貯水ダムです。何でもないようなところでも、何回も同じ時間に同じ場所へ出掛けると、その時々違った風景に出会えます。一写入魂。自分の撮影ポイントになります」  
その言葉通り、野田さんが撮った一枚は柔らかな朝陽に照らされて、まるで湖や山が一日の始まりを喜んでいようです。  
現場で後悔しないように徹底的に下調べを

野田さんが写真を本格的に始めたのは、18年前。父親が大病を患い、長生きしてほしいとの願いから、カメラを一式買い揃えて、一緒に撮影に出掛けようになったのがきっかけでした。そうして二人三脚の撮影旅行を重ねるうちに、撮影地で出会った人々との関わり大切さを感じるようになったと言います。  
そんな野田さんがこだわっている撮影術があります。「たとえば、どこかへ撮影しに行く場合、現場で後悔しないように、最適な撮影時間、地元カメラマンの情報など、徹底的に下調べをします。現地に着いたら自分の足でトコトコ歩き回り、撮影ポイントを探し出します」  
徹底した下調べ、写真で親交を深めた仲間、そして同じ場所に通い続けて得た視線によって、野田さんの写真は出来上がってくるようです。「自分の感じ方、またどう表現したいか、どのように撮影するかによって、写真は変わってくるものではないでしょうか」



毎朝、静寂の中を撮影するのが野田さんの日課。  
①ソニー a65、②18-55mm、③F11、④1/640秒、⑤ISO400、⑥-0.7、⑦福岡県大城市

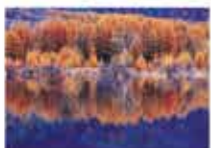


非日常を写す光と影

準特選



「深い部屋から」  
海老澤文男(愛知県)  
「五ヶ所湯の夜明け」  
森のふゆし(三重県)  
「水辺の秋」  
下田和秋(群馬県)



「雪吊りライトアップ」  
伊藤行男(愛知県)



「雪吊りライトアップ」  
伊藤行男(愛知県)

風景部門

特選



「よろこびの秋」  
井上政範(宮崎県)

二度とない一瞬を切り取る

準特選



「ピルン(節)」  
石川賢(愛知県)



「ファミリアー」  
清家光江(愛媛県)



「院坂きょしゃ」  
田中孝治(東京都)



まつり  
「しきびせ祭」  
古川佐代美(福岡県)

人部門

特選



「サクランボ」  
百崎礼治(福岡県)

表情や構図で見せるストーリー

準特選



「この手に下さる」  
鏡鏡水治(広島県)



「特等席」  
小野田正明(静岡県)



「賞書」  
高橋浩文(愛媛県)



「星降る夜」  
杉浦正幸(愛媛県)

自由部門

特選



「ホエールウォッチング」  
角田信男(群馬県)

「365日フォトコンテスト」が  
リニューアル

春夏祭り秋冬  
3/15~7/15 7/15~11/15 11/15~3/15

365日フォトコンテスト2014秋冬

技術力が光る  
作品の数々

365日の中にあふれるシャッターチャンス。  
何回その場を訪れても、同じ場面に巡り会うことはありません。  
今回の応募総数は30,892点。  
巡り会えたチャンスを確実に捉えた作品たちが並びました。

腕自慢コース

風景部門

グランプリ

「おしんの世界へ  
タイムスリップ」

鷲大輔(山形県)



ソニー α-99,  
vario-sonnar T24-70mmF2.8ZA,  
F8.0、20秒、三脚使用

人部門

グランプリ

「喜びのジャンプ」

吉野宏映(埼玉県)



キヤノン EOS-55、EF28-135mm,  
F11、1/125秒、フジカラスベ  
リアエクストラ400

自由部門

グランプリ

「猛進」

生田守(福岡県)



ソニー α77,  
18-250mm F3.5-6.3、F6.3、  
1/640秒

JAPAN PHOTO 2015 秋冬  
作品募集

シャッターチャンスも応募のチャンスも365日。365日を通して、応募総数約10万点となる全国最大規模の写真コンテストです。全国のカメラのキタムラ店舗で受付しています。

【応募期間】  
2015年11月15日(日)から  
2016年3月15日(火)まで  
【応募方法】  
カメラのキタムラ店舗で受付  
【募集コース】  
腕自慢コース、読めしコース、  
スマホコース  
【問合せ先】  
カメラのキタムラ お客様なんでも相談室  
TEL.050-3116-8888

小さな人物がスケールを生んだ

木造建物の情緒ある温泉宿の風景は、厳しい雪国の情景のはずなのにどこか温かみを感じさせます。背景の山肌が奥行きを感じさせる左右対称の風景の中に、小さな人物が点在することによってスケール感が生まれています。建物の細かい部分やつらら、雪の質感までもがシャープに緻密に撮られていて、実に描写力のある見事な作品です。

審査員：三好和義氏  
1958年、徳島県生まれ。27歳のとき「RAKUEN」で、当時最年少で木村伊兵衛写真賞を受賞。NYジョージ・イーストマンハウス国際写真博物館に作品が永久保存されている。2004年日本四八写真文化賞を受賞。

躍動感を風景に押し込む

こういったなんとも奇想天外な作品を見たのは初めてです。新郎の喜びのジャンプを青空の中へ写しこんだ躍動感のある作品です。計算された画面構成でありながら、演出したいやらしさを少しも感じさせない、現代的な作品です。青空へ向かってのジャンプは未来への希望を感じさせます。新しい感性のもとに作り上げられた素晴らしい作品です。

審査員：田沼武則氏  
1929年、東京・浅草生まれ。木村伊兵衛氏に師事し、写真を学ぶ。72年にフリーランスとなる。公益社団法人日本写真家協会常務、東京工芸大学芸術学部名誉教授、全日本写真連盟会長。

一瞬を切り取った唯一の写真

一瞬を切り取る、ひとつのアート写真では、確かな技術力が重要です。この作品は、長く写真を続けてきて、高い技術力を持った人がとらえた最高の瞬間だということが、一目瞭然です。これ以上の瞬間はない、組み写真でもない唯一の1枚。この1枚の作品としての力強さに引き込まれました。プリントも最後まで丁寧に作り込まれていて、まさに完璧な作品です。

審査員：吉村和敏氏  
1967年、長野県松本市生まれ。1年間のカナダ暮らしをきっかけに写真家としてデビューする。2003年カナダメディア賞大賞受賞。2007年日本写真協会賞新人賞受賞。

背景を整理して主役を引き立たせる

こども&赤ちゃん部門



グランプリ  
「大きな砂場」 小谷裕基(静岡県)  
ニコン D800、AF-S 24-70mm F2.8G、F3.2、1/2000秒

こぼれる砂から詩と動きを感じる

お母さんの手からこぼれる砂と、子どもの手からこぼれる砂。その微妙に違う様子を、詩と動きを感じる作品です。直接触れるコミュニケーションを撮った作品が多い中、直接的ではないけれど、親子で楽しく砂で遊んでいることで、触れ合いが感じられます。それが新鮮でした。青空と砂の広がりを感じる背景の選び方もとても良かった。広い空間、いい空気感の中でこぼれる砂に風を感じる。素敵な作品です。

審査員：沼田早苗氏  
東京都出身。1978年にフリーになる。「財界」「コミックウォーカー」の表紙撮影、商業写真、取材撮影などを手がける。写真展開催多数。福音館書店より写真絵本『僕のおじいちゃんのおお』を出展。

ペット&動物部門



グランプリ  
「めしあがれ♪」 今井祐可(沖縄県)  
キヤノン EOS 6D、EF50mm f1.8 II、F1.8、1/125秒

色遣いで表情を出す

バックを明るくぼかすことで、女の子と猫が浮き上がっています。ピントもしっかり合っているし、女の子と猫との距離感が素晴らしい。間に置かれた皿の中身の色彩が薄いこともこの場合はポイントです。色味の濃いものが皿にあると、どうしても目がそこへいきがります。下の床が白いことで、表情もよく出ています。とてもレベルの高い作品です。

審査員：増田勝正氏  
東京都出身。イス、ネコ、ペット専門の動物カメラマンとして30年以上従事。アイメイト(盲導犬)のボランティア活動にも参加し、自らイス、ネコの繁殖・育成にかかわっている。

自然部門



グランプリ  
「虹色のステージ」 香川文学(千葉県)  
キヤノン EOS 7D、EF70-200mm F2.8L+2.0X、F8、1/500秒

写真が捉えた一期一会の瞬間

こんな素晴らしい光景に出会えたこと。何てうらやましい！ 白い鳥がいてくれて良かったですね。構図としては、右と下をもう少し広くとってあれば完璧でした。そうすればサギを舞台中央の良い位置へ持って来られたので。しかし、とっさに見つけて、逃さずシャッターを切ったという感じ、写真が一期一会だという面白さが感じられます。

審査員：池本さやか氏  
朝日新聞社入社。写真部に勤務し写真を始める。水中写真家・中村征夫氏に師事。2002年以降は東京都を拠点に幅広く撮影。

自由部門



ソニー α77 II、タムロン10-24mm、F6.3  
グランプリ  
「ミニ鳥居ぐり」 岡崎祐子(岡山県)

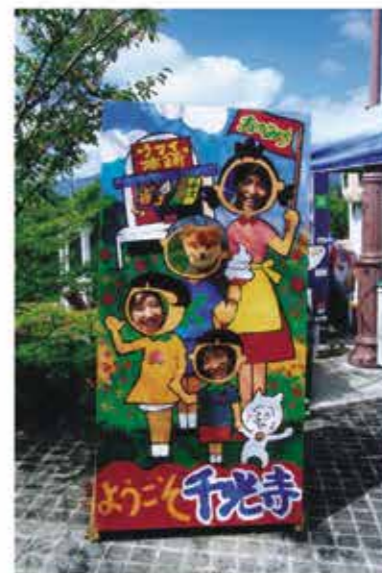
視線を惹きつける光

その一瞬だけでなく、その前後までも想像できる面白い作品です。絵柄にインパクトがありますが、実は光が味方をしてきています。比較的暗い画面の中で、ちょうど女性のウエストから上の部分が明るくて、見る者の視線を引きつけています。面白いシチュエーションに出会えただけでなく、様々な要素が詰まりあった一瞬を見事にとらえた作品です。

審査員：川合麻紀氏  
横浜生まれ。彩り写真家。独特の色表現と爽やかでかわいらしい描写を得意とし、「The colors of nature」をテーマに花風景や、アフリカ、セシエル等の自然や動物の撮影取材を行っている。公益社団法人日本写真家協会会員。

腕だめしコース

旅部門



グランプリ  
「ハイチャッピー」 高橋秀治(兵庫県)

キヤノン EOS 6D、タムロンAF28-300mm、F10、1/125秒

写真を楽しむ素直な気持ち

チームとして旅を楽しんでいる臨場感が最も伝わってきたインパクトのある作品です。狙い自体はシンプルですが、それぞれの表情から、この旅がいかに楽しかったかが伝わってきます。カメラや技術とかを超えた魅力がこの作品にはあり、旅は楽しい、写真は楽しい、そんな素直な気持ちが伝わってくる作品です。

審査員：清水智朗氏  
神奈川県横浜市生まれ。23歳でフリーランスとなり、独自の視点で風景写真からスナップ、ドキュメントまで、幅広く撮影する。日本写真協会新人賞受賞、公益社団法人日本写真家協会会員。



特選  
「オホホホ!」 渡邊光二(静岡県)



特選  
「エイの説明にて」 田所義雄(滋賀県)



特選  
「求愛」 戸部龍紀(雲山県)



「七五三まいり」 西田たい子(滋賀県)



「へソ天」 谷村生子(千葉県)



「狸さんこんにちは」 田中健さん(埼玉県)



特選  
「Sunset squall」 “放課後の子ども達、” 服部智治(岐阜県)



「雨宿り」 三宅拓也(兵庫県)



特選  
「トランプ」 内藤博隆(山梨県)



「島人と旅人」 佐々木康児(愛知県)

準特選



「これから」 渡辺隼人(東京都)



「バウンサー」 古矢ささ(神奈川県)



「早く来て!」 高井善史(静岡県)

準特選



「ちゃんちの坊主ちゃん」 妹背佐江子(和歌山県)



「返してよ!!」 古橋成三(茨城県)



「挨拶」 西まさみ(大阪府)

準特選



「あったかいんだから」 山田良則(北海道)



「みんなの入浴者」 鈴木利博(新潟県)



「駆け抜ける」 百瀬真美(千葉県)

準特選



「優しさに包まれて」 野村玲子(神奈川県)



「騒動」 西島博行(大阪府)



「忘れもの」 横山慶一(長野県)

準特選



「相談」 橋本真子(兵庫県)



「福島のマリーちゃん」 村上 毅(大阪府)



「紅葉のパラダイス」 吉村 誠(奈良県)

# 教わる人から 教える人に フォトインストラクター認定講座(東京)

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部(PCC) (一社)日本写真講師協会(JPIO) 共催

2015年度 フォトインストラクター認定講座 東京

**受講資格**  
フォトカルチャー倶楽部(PCC)会員  
フォトマスター検定2級程度の知識をお持ちの方(国際文化カレッジ主催)  
※資格取得は必須ではありません。お気軽にご相談ください

**認定講師資格取得の流れ**  
1. JPIO認定の必須講座4回1クールを受講後、ナビゲーターが総合判定  
2. 合格者にはフォトインストラクター認定証、名刺を贈呈。ホームページでご紹介

※4回すべて受講できなかった方、また不合格の方は再度受講が必要となります  
※認定後に実地経験を積むために、撮影会・セミナーの見学やアシスタントをしていただくステップアップ制度もあります

**開催日時**  
第1回 11月1日(日) 10:00~17:00 (撮影実習・講学)  
第2回 12月13日(日) 10:00~17:00 (撮影実習・講学)  
第3回 1月17日(日) 13:00~17:00 (座学)  
第4回 2月7日(日) 13:00~17:00 (座学・実習)

**受講料** 39,000円(税込)  
問合せ・申込み [npo.pcc](http://npo.pcc.jp) 検索  
NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
TEL 03-3356-3552(平日10-18時)



若林 春樹  
JPIO認定フォトインストラクターの証です。

合格すれば認定証をお送りします。  
名刺と名刺も発行します。  
JPIO認定フォトインストラクターの証です。

写真を撮る楽しさを伝える  
デジタルカメラやスマートフォンが普及し、誰でも写真を撮れる時代になりました。しかし、どうすれば写真が上手に撮れるかという知識は意外と知らないもの。知識があれば、写真をより楽しめようになります。その楽しさを伝え、広めるのがフォトインストラクターです。あなたもJPIO認定のフォトインストラクターになって、多くの人に伝えませんか。

4回の講座で総合判定します  
フォトインストラクターになるには、JPIOの全4回の講座を受講していただきます。座学では写真の基本、作品講評のポイント、専門用語を使わない教え方、撮影会では被写体の見つけ方・光の見方、作品講評実践などを学びます。4回の講座を総合的に判断し、ナビゲーターの徳光ゆかり先生が判定します。フォトインストラクターには、認定証と名刺をお送りし、ホームページでもご紹介いたします。認定後のステップアップ制度も充実。撮影会やセミナーの見学などで実地経験を積んでいただけます。

スマホだからとらえられた一瞬

スマホコース

特選



「河畔の風景」

後藤葉子(大分県)



「まだ僕 3才だけどね。」

三浦由香(北海道)



「じいじの幸せ」

児嶋明日香(兵庫県)

準特選



「近くて遠い太陽」

三木亜香里(北海道)



「花を収穫」

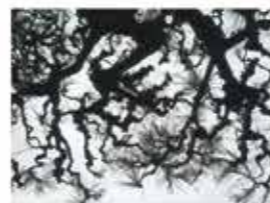
小林さゆり(長野県)

一瞬を逃さないスマートフォン

タイトルがいいですね。画像数はあまり良くないのですが、おじいちゃんと孫たち6人が一緒にお風呂でざちざちになって楽しんでいる瞬間が伝わってきます。たくさんのおじいちゃんのもとに集まっているところを、「写真写真！」と言って撮ったんじゃないでしょうか。その瞬間、スマホが一番近くにあったんだということがよくわかる作品です。

審査員：奈良 巧氏  
1958年秋田県生まれ。小学館に勤務し編集を務めた後、50歳で早期退職。現在は雑誌記者、カメラマン、編集者として活動している。季刊「フォトコンライフ」で「奈良巧カメラ」を連載中。

入選



「見上げた松」

針谷伸一(栃木県)



「あー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「10年目の清々堂さん」

石岡純子(東京都)



「もうすぐ」

三浦由香(北海道)



「いい感じですよー」

谷口ちほ(岡山県)



「アリの世界」

杉原まゆみ(宮城県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)



「おー、今日もいい仕事したわあ、みんな驚いてくれたわ。貰ったわ。」

眞鍋味江(愛知県)

カビ・湿害からあなたの大切なカメラ、レンズを守る **ドライ・キャビ**

新Hシリーズ最大級の 大収納機種新登場!!

超ECO設計

防湿庫のトップブランド **DRY-CABI**

- 電気代が1日1円・月30円・年間360円以下
- 消費電力が業界最小1.54~3.6W(平均)
- 消耗品はありません(乾燥剤は交換不要)
- 無音、無振動、常温低湿度保持、長期連続運転可能
- ハイテク技術(光触媒、ICタイマー、形状記憶合金デジタル・デュアル湿度計)
- 長寿命、高信頼性を実現
- 棚板式なので棚板いっぱい広く使えます
- 全機種小物の収納に便利なトレイ付

光触媒 防湿庫ドライ・キャビに画期的な光触媒「ルネキャット」採用 全機種 可視光線センサー

①ドライ・キャビ(全機種)をご購入の方に もれなく人感センサー付LEDライトプレゼント! ドライ・キャビをご購入の方にも便利で明るいLEDライトをプレゼントします。扉を開けると、人の動きでピカッと自動点灯!!

②デジタル・デュアルタイプ(T/H型9種類)をご購入の方にはバッテリー充電用トレイ専用コードをプレゼント!

W31×D39×H150cm ¥178,000(税別)  
W40×D38×H192cm 10T ¥59,500(税別)

防湿庫の総合メーカー トーリハン株式会社

総合カタログのご請求、お問い合わせは弊社営業部へ  
■ 本社・営業部・ショールーム 〒110-0015 東京都台東区 東上野3-21-6  
TEL03-3833-0614 FAX03-3833-0616  
■ 大阪営業所 TEL06-6459-7366

DRY-CABI 検索

## ピントも絞りも奥行きも、 自由自在に後から変える次世代デジカメ

### LYTRO ILLUM (ライトロ イルム)

撮影後にピント、絞りなどが変更可能な次世代デジタルカメラ「ライトロイルム」がバージョンアップ。撮影後すぐにピント変更だけでなく、カメラ上で絞り変更確認ができる様になり、より使いやすく進化しました。後からピント、絞りを変えられる事により、思いもよらなかった表現を発見することができます。



2014年12月販売  
168,000円(税別)

斬新なデザイン  
斬新な機能の  
未来カメラです



小谷 桂さん

加賀ハイテック株式会社  
お客様相談センター  
03-5540-9010

## 1.0型大型センサーに 光学25倍のズームレンズを搭載

### キヤノン PowerShot G3X

1型のCMOSセンサーに、24-600mmの光学25倍ズームレンズを搭載したコンパクトカメラです。光学25倍ながらコンパクトなボディを実現するべく新6群レンズ構成を開発しました。高倍率時の収差を補正するためにキヤノンEFレンズで培った技術を利用し、UDレンズや非球面レンズなどを惜しみなく採用、ズーム全域で鮮鋭な描写力を発揮します。



キヤノンお客様相談センター  
☎050-555-90005



三浦 歩さん

### 秋に撮影を楽しむとっておきネタ

「キヤノンPowerShot G3X」は秋のトレッキングや登山に最適です。光学25倍の高倍率ズームレンズを搭載し、広大な風景から遠くの野生動物までもこれ1台で撮影できます。防塵・防滴構造により小雨や登山時に威力を発揮します。またキヤノンコンパクトカメラでは初となるバルブ機能を搭載し、夜景や星空撮影などでもひと味違う表現が可能になりました。

## 最新デジタル一眼レフに対応する 高解像レンズ

### トキナー「AT-X 24-70 F2.8 PRO FX」

トキナー最新の標準ズームレンズ。開放F値はF2.8で、高解像とボケ味の両立をテーマに設計しました。ワンタッチフォーカスクラッチなど、トキナー独自の高い操作性も実現しています。フルサイズ対応、ニコン用とキヤノン用を用意しました。



希望小売価格：150,000円＋税

ケンコー・トキナー・  
コニカミノルタお客様センター  
☎0120-162-414  
<http://www.tokina.co.jp/camera-lenses/support/>



鳥居勇司さん

### 秋に撮影を楽しむとっておきネタ

秋の風景撮影など、詳細描写を行いたい撮影には最新の「3,000万画素オーバー」のデジタル一眼レフが最適。せっかくの高画質を活かすなら、レンズもその画質に対応する、最新設計のものが必要になります。トキナー「AT-X 24-70 F2.8 PRO FX」をぜひご検討下さい。

## 他社にはない、 超広角の高画質デジタルカメラ

### シグマ dp0 Quattro

シグマ独自のフルカラーイメージセンサー「Foveon X3」を搭載。立体感のある「フルボディ画質」を体験できます。既存の広角、標準、中望遠に加え19mmの「超広角」レンズ搭載モデルが新登場し、今までなかった写真表現をお楽しみ頂けます。



2015年7月10日発売、オープン価格

株式会社シグマ  
☎0120-9977-88  
(携帯電話から)044-989-7436

### 秋に撮影を楽しむとっておきネタ

紅葉や秋の実りなど、グラデーションの美しい風景を撮影してみたいかたがでしょうか。色の变化など、立体感のある表現が得られると思います。

# おかげさまで8年目

掘り出しものどっさり  
PCC賛助企業・団体のお得ニュース

PCC  
賛助企業・団体の

とっておきがそろいました  
旬情報発信所

いつもありがとうございます  
賛助企業・団体  
のみなさま

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部は  
たくさんの賛助企業・団体のご支援を受けて  
写真文化の普及に寄与しています  
(五十音順・2015年5月1日現在)

### 特別賛助企業 カメラのキタムラ&スタジオマリオ

- 株式会社 DNPフォトイメージングジャパン  
株式会社 Tポイント・ジャパン  
株式会社 浅沼商会  
株式会社 アビバ  
株式会社 アマナ  
株式会社 アルファパーチェス  
株式会社 市川ソフトラボラトリー  
株式会社 インプレスジャパン  
株式会社 岡村製作所  
株式会社 学研パブリッシング[CAPA]  
株式会社 ケンコー・トキナー  
株式会社 サティスファクトリー・インターナショナル  
株式会社 シグマ  
株式会社 シャレー志賀  
株式会社 新東通信  
株式会社 スーパーホテル  
株式会社 タムロン  
株式会社 ニコンイメージングジャパン  
株式会社 ニッポン放送  
株式会社 日本カメラ社  
株式会社 日本写真企画「フォトコン」

- 株式会社 日本旅行  
株式会社 パッパロー  
株式会社 ファースト  
株式会社 ファミリーマート  
株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ  
株式会社 フランチャイズアドバンテージ  
株式会社 フレームマン  
株式会社 プレジデント社  
株式会社 ホリプロ  
株式会社 マイナビサポート  
株式会社 旅行読売出版社  
Datacolor社  
オリンパスイメージング株式会社  
加賀ハイテック株式会社  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
クラブツーリズム株式会社  
コクヨファニチャー株式会社  
小松印刷株式会社  
スターツコーポレートサービス株式会社  
スリープログループ株式会社  
セコム株式会社  
総合警備保障株式会社  
ソニーマーケティング株式会社  
千葉テレビ放送株式会社  
トリー・ハン株式会社

- 日刊スポーツ新聞社  
日経ナショナル ジオグラフィック社  
ニッポンジャーナル株式会社  
日本テレネット株式会社  
ハクバ写真産業株式会社  
パナソニック コンシューマー  
マーケティング株式会社  
富士フィルム イメージングシステムズ株式会社  
ベルボン株式会社  
マイクロソフト株式会社  
マンフロット株式会社  
リコーイメージング株式会社

### 賛助団体

- 秋山庄太郎写真美術館  
NPO法人 日本上流文化圏研究所  
公益社団法人 日本広告写真家協会  
一般社団法人 TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY  
一般財団法人 ネイチャーズ  
ベストフォトグラフィー・ジャパン  
一般財団法人 年金受給者等健診事業支援協会

### 協力団体

- 公益財団法人 国際文化カレッジ  
公益社団法人 日本写真家協会  
公益社団法人 日本写真協会  
公益財団法人 日本野鳥の会  
一般財団法人 休暇村協会  
一般社団法人 日本写真文化協会  
日本旅行写真家協会

## 150-600mmレンズが流し撮りに対応

### SP150-600mm F/5-6.3 Di VC USD(モデルA011)

タムロンのSP150-600mm F/5-6.3 Di VC USD (Model A011)で流し撮り撮影をされる場合、従来は手ブレ補正機構「VC」を「オフ」にする必要がありました。それがこのたび、手ブレ補正機構「VC」のスイッチを「オン」の状態のままでも、流し撮り撮影にご使用いただけるようになりました。詳細はタムロンのホームページをご覧ください。



タムロンレンズお客様相談窓口  
☎0570-03-7070  
<http://www.tamron.co.jp>

## ポートレート撮影に最適! 望遠135mm相当レンズが登場

### フジノンレンズ「XF90mmF2 R LM WR」

35mm判換算135mmは、ポートレート撮影で外せない画角。被写体との間に適度な距離が生まれ、相手に緊張感を与えず自然な表情を引き出すことができます。また、F2の明るい開放値と高度なレンズ設計は「口径の少ない美しいボケ味」を演出します。更に「Xマウント」初の4基のリニアモーターにより、被写体の表情の変化や一瞬の仕草も逃しません。東京・大阪・福岡の各SSでもお試いただけます。



フジノン  
ポートレートの  
世界へ  
ようこそ

富士フィルム  
FinePixサポートセンター  
☎050-3786-1060



浜本 遥さん

### 自分の未来に 苗を植える場所

#### 写真展示イベント御苗場 vol.17関西

出展することそのものが価値となり、自信となり、夢を実現できる場所を創りたい。楽しむだけでなく、競うものでもなく、夢へ挑戦した全ての写真ファンの勇気を称えたい。そんな思いから、ひとりひとりが輝く場所となることを目指しています。

開催日時:9月19日(土)~22日(火・祝)

御苗場事務局  
☎03-5524-6991  
http://www.onaeba.com

**秋**に撮影を楽しむとおきのネタ  
文化の秋!写真の秋!撮影会や写真展、トークショーまで様々なイベントが催される「[PHaT PHOTO]写真教室 秋の文化祭2015」を10月7日(水)~18日(日)まで開催!  
http://www.ppschool.jp/bunkasai

### 『美・うつくしい』

#### 第44回 公益社団法人日本広告写真家協会 公募展(APAアワード2016) 作品募集

APAアワードは1961年から開催されている歴史ある写真の公募展です。実際の広告を募集する「広告作品部門」と写真家の新たな表現への挑戦を募集する「写真作品部門」の2部門。「写真作品部門」の今年のテーマは「美・うつくしい」。あなたの力作をお待ちしております!!

[公募受付期間]  
広告作品部門: 9月1日(火)~9月15日(火)  
写真作品部門: 9月1日(火)~9月30日(水)

[応募先]  
公益社団法人日本広告写真家協会  
[料金]  
広告作品部門: 無料  
写真作品部門: 一枚につき3,000円(税込)  
学生 1,500円(税込)

公益社団法人日本広告写真家協会  
APAアワード2016  
☎03-5449-0580  
E-mail kouboten@apa-japan.com  
http://www.apa-japan.com

### 銀座で写真展を。 チャリティー展も拡大充実、 継続支援中です。

#### 東日本大震災復興支援チャリティー展 『被災地の子どもたちへ』

[チャリティー展拡大充実開催中]  
ますます充実!東日本大震災復興支援チャリティー展『被災地の子どもたちへ』。超有名な写真家の、超貴重な作品を超驚価格でご提供中です。被災地の子どもたちの為に立ち寄り下さい。

会場: フレームマンギンザシヨールーム  
東京都中央区銀座5-1 銀座ファイブ2F

[写真展募集中]  
銀座でお手頃価格で写真展を開催しませんか。ミニギャラリー 半切orA-3 15点まで 30,000円(税込)  
ギャラリーII 半切orA-3 30点まで 150,000円(税込)

あなたの作品を 発表するチャンスです

(株)フレームマン  
☎03-3574-1036  
http://www.frame-man.co.jp/FMGSRcharity311.html

**秋**に撮影を楽しむとおきのネタ  
紅葉の写真を額装して、世界にひとつだけのオリジナル作品を作ってみませんか。

### 使ったら手放せない! ラクですぐ撮影できる斜め掛けストラップ

#### BLACKRAPID クロスショット

BLACKRAPIDストラップシリーズで人気のライトスタイル。左右兼用で厚手のラバーパッドが、タウンユースからアクティブな撮影まで対応します。幅広くいろいろなカメラにお使いいただけます。



ハクバ写真産業(株)受注センター  
☎0568-85-0898  
http://www.hakubaphoto.jp/blackrapid

伊藤 智さん

**秋**に撮影を楽しむとおきのネタ  
出先で紅葉などに出会うのはふとした瞬間が多いもの。BLACKRAPIDのストラップでカメラを持ち歩けば、ここぞという場面でシャッターチャンスをつかむことができます。

### 読めば撮影のイメージが広がる 旅行雑誌

#### お得な月刊「旅行読売」定期購読のご案内

読んで楽しく実用的な旅の情報誌「旅行読売」では、プレ創刊50周年記念キャンペーンとして、図書カード(500円)がもらえるお得な年間定期購読を実施しています。ぜひ、本誌でお気に入りの撮影スポットを見つけてください。



(株)旅行読売出版社  
管理販売部 ☎03-6853-4311  
(平日9時30分~18時30分)  
http://www.ryokoyomiuri.co.jp

平成26年2月末まで1年間定期購読6120円(税込)

**秋**に撮影を楽しむとおきのネタ  
秋はお祭りの季節。当社から発行しているムック「行ってみたい撮ってみたい 日本の祭り」(定価1728円税込)を参考に迫力あるお祭りの写真を撮ってみたいかがでしょうか。



PCCの賛助企業は真心たっぷり、笑顔たっぷりの企業ばかりです。

PCC 賛助企業・団体の 旬情報発信所

### 写真家クリスティーナ・デ・ミデルの日本初個展

#### 「This is what hatred did」(仮)



©Christina De Middel

2011年に自主制作した写真集『The Afronauts』が世界中で話題になったスペイン人写真家クリスティーナ・デ・ミデルの国内初となる個展。最新作『This is what hatred did』は、ナイジェリアに伝わる伝説をもとに紡ぎ出されたファンタジー小説「プッシュ オブ ゴースト」を現代に置き換えた意欲作。

会場: IMA Gallery / IMA CONCEPT STORE  
会期: 9月25日(金)~11月15日(日)

IMA CONCEPT STORE  
住所: 東京都港区六本木5-17-1 AXISビル3F  
☎03-5572-7144  
http://imaconceptstore.jp

### 廃棄物をアップサイクル! 環境教育ワークショップ

#### eduCycle(エデュサイクル)




廃棄されるものに、ひと手間くわえることで、新たなものが生みだされるアップサイクル。環境教育と同時に、つくることの楽しさ、よるこびを体感できるワークショップを開催しています。題材となる廃棄物や開催場所、対象者に応じたプログラムを企画します。次の世代に残していきたい未来について、一緒に考えてみませんか。

株式会社サティスファクトリーインターナショナル  
☎03-5542-5300  
http://www.sflinter.com/

### シニアサイトとして 15年の実績

#### 第3回スロー写真大賞



今年で第3回を迎えるスロー写真大賞。1枚の写真と140字以内のコメントで、シニア世代ならではの視点・感性を表現してください。今年のテーマは「今日と明日を結ぶ出会いの瞬間」。ご応募はWEBからでもプリント作品郵送でも、どちらでもOK。ふるってご応募ください。

締切: 2015年10月31日(土)  
応募: 無料 お1人1点

詳細はこちらから  
https://slownet.ne.jp/c/spca/

### 世界で一番の個性を ホリプロと伸ばそう!

#### ホリプロ・インブルーメント・アカデミー生徒募集

3歳(幼稚園年少)~17歳(高校2年生)の男女が対象。特に経験や特別な技能は必要ありません。初心者の方でもまったく問題ありません。毎週レッスンに通学出来るのが条件です。世界で一番の個性をホリプロと楽しく伸ばしましょう! 詳しくはホームページをご覧ください。

22期生 廣瀬涼香 (しほらりょうか)

ホリプロ・インブルーメント・アカデミー  
☎03-4330-7700  
http://hia.horipro.co.jp/

秋学期からの10月生のご応募を受け付けています。感動創造企業ホリプロが、将来を担う子供たちの豊かな心、才能を創造育成し、多くの幸せを提供していくことを提案します。個性を発見するスクールに参加してみませんか。

### デジタルカメラの基礎知識講座と九州の明治産業革命遺産と自然を撮影し、組写真に仕上げる旅

#### 自然とのふれあい写真教室特別ツアー

デジタルカメラの基礎知識を学んで撮影に活かします。日本旅行写真家協会の川名廣義氏・大高明氏の2名が講師として同行し、世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」を撮ります。初心者はもちろん、ベテランでも基本の復習ができる写真教室です。新たに登録された福岡・長崎・熊本の世界文化遺産をはじめ、志賀島での夕陽、長崎での夜景など秋の美しい自然の被写体を撮影します。

2015年11月9日(月)~13日(金)  
宿泊: 休取村志賀島・休取村雲仙・休取村南阿蘇 福岡空港または、博多駅集合 熊本空港または、熊本駅解散  
料金: 110,000円(1名1室利用は4,320円増し)

休取村東京ツアーデスク  
☎03-3845-8652  
http://www.qkamura.or.jp/

石堂 樹さん

### 世界最小ストロボを開発

#### ニッシンデジタル i40

「i40」は、単3形電池4本が入るTTLストロボとしては世界最小のモデルです。大光量が必要、でも機材は少しでも軽くコンパクトにしたいという方に最適なアイテムです。他にも、上方90°左右ともに180°のバウンスが可能。ワイヤレス TTLリモート機能が付いているので、カメラと離れて発光させることもできます。



ニッシンデジタル i40 23,304円(税込)

ニッシンジャパン株式会社  
お問い合わせ窓口  
☎03-5345-8452  
http://www.nissin-japan.com

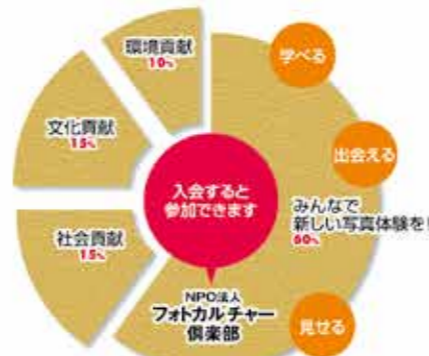
廣瀬公之さん

**秋**に撮影を楽しむとおきのネタ  
ありのままの美しい色味を再現するのに適した光は太陽光です。ストロボは太陽の色温度と同じ5,600K。美しい紅葉をとるためにもぜひストロボを活用してみましょう。



# NPO法人 フォトカルチャー倶楽部とは

フォトカルチャー倶楽部(PCC)では「みんなで新しい写真体験を!」をスローガンに掲げ、会員の皆さまのご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています。情報誌や写真教室で学び、イベントで出会い、写真展や誌面上で見せることができます。また下記のようなさまざまな特典も受けられます。プレミアム会員なら、撮影情報誌「フォトコンライフ」の年間購読がついて、とってもお得。皆さまのご入会をお待ちしております。



会員の皆さまからいただいた会費はPCCの活動を通して上記のような目的で大切に使われています

### 会員特典

**PCC会員は年会費 1500円**

**特典1** その情報誌「フォトコンライフ四季」プレゼント  
作品発表の場、交流の場、情報満載の「フォトコンライフ四季」を年4回ご自宅にお届けします

**特典2** そのプリント商品・フィルム商品の10%割引  
PCC会員証のご提示で、カメラのキタムラフなど協力店でプリント商品が店頭価格より10%割引になります

**特典3** その賛助会員の特典利用  
「こども写真館」スタジオマリオのお買上げ金額から10%OFF (他の割引との併用は不可)

**特典4** そのPCC会員特典に加えて  
双葉社刊の季刊誌「フォトコンライフ」を年間4冊ご自宅にお届けします

休館村本館宿泊費・キャンプ場サイト利用料が10%OFF  
ALSOK総合備保保障のホームセキュリティに契約時、5千円もしくは1万円キャッシュバックなどなど

※詳しい利用方法はPCCホームページをご覧ください

プレミアム会員になると特典1~3に加えて特典4も!!

**+2,500円で手に入って断然お得**



※入会時期により、お届けする号が変わります

フォトカルチャー倶楽部へのご入会・お問い合わせ先  
特定非営利活動法人 PCC  
フォトカルチャー倶楽部 事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
☎03-3356-3552  
受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)  
<http://npopcc.jp>  
blog <http://blog.canpan.info/npopcc/>  
フォトカルチャー倶楽部 検索

**〒** 郵便局振り込みで  
※必要書類をご請求ください

**24** コンビニ振り込みで  
☑️おウエブでお手続きが可能です  
※必要書類をご請求ください

**クレジットカード払い**  
☑️おウエブでお手続きが可能です  
※必要書類をご請求ください

**BK** カメラのキタムラ店頭で  
☑️必要書類をご請求ください  
※手数料不要  
※初回の契約手続き不要

お申し込みは

### 会員の声

- 自分の写真を他の人に見せる機会が増えた。それによって写真も少し上達した気がする。
- 「フォトコンライフ」に自分の写真が載って嬉しかった。
- 「フォトコンライフ」や「フォトコンライフ」で自分の知らない写真の知識が増えた。

## 横谷フォトビレッジ写真展 「私のお気に入り風景」

2015年9月24日(木)～9月30日(水)

「私のお気に入りの風景」というタイトルで、個々が好きな地へ行き撮影した写真の中から、春夏秋冬にこだわることなくお気に入りの写真を展示します。



## 光谷英彦写真展 エンジョイ! 動物園の人気者

2015年10月8日(木)～10月14日(水)

動物園の中を駆け足で回ると、いつもじっとしているだけの動物が多いかもしれません。しかし、じっくり時間をかけて眺めると、愛らしい仕草や驚くようなパフォーマンスを見せてくれます。そんな動物たちの姿や表情を撮影しました。



## 第4回 TDFC(東京・デジタル・フォト・クラブ) 写真展

2015年10月15日(木)～10月21日(水)

今年で4年目を迎えた東京・デジタル・フォト・クラブ(TDFC)。中高年の仲間が集い、毎月2回の撮影会、3ヶ月に1回の作品批評会を開催し、楽しみながら老いを忘れ、それぞれ個性豊かな作品づくりに励んでいます。



被写体は四季折々で巡り会う個性を写した作品たち  
食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……。この季節は私たちにさまざまな感性を与えてくれます。そんな秋を、それぞれの個性で写し撮った写真展が開催されます。



フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿  
東京都新宿区新宿1-2-6  
街花ビル1F  
☎03-3341-7577  
<http://kitamura.jp/photogallery/>  
10:00-18:00(土曜日11:00-17:00)  
※写真展最終日は15:00まで  
定休日/日・祝祭日



フォトブックサービス中  
フォトギャラリーキタムラ東京・新宿では、ギャラリーをご利用のグループに、展示した写真や記念写真をまとめたフォトブックを一冊プレゼントしています。

### フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿の 今後の予定

2015年	
○9/10～9/18	第24回 女性のための写真教室作品展
○9/24～9/30	横谷フォトビレッジ写真展
○10/1～10/7	第13回 風林花山写真展
○10/8～10/14	光谷英彦写真展
○10/15～10/21	第4回 東京デジタル・フォト・クラブ写真展
○10/22～10/28	第22回 フォト燦写真展
○10/29～11/4	第16回 レディース写真展
○11/5～11/11	第15回 はなの会写真展
○11/12～11/18	未定
○11/19～11/25	シャロウ会写真展
○11/26～12/2	FOTODE サプリ写真展
○12/3～12/15	365日フォトコンテスト2014秋冬作品展

## Thanks for Coming

離島の魅力を感じる



加賀先生が15年間撮りためた、離島写真の数々。

加賀浅吉写真展 「日本列島撮影旅行」  
離島編 最北端から最南端  
7月30日から8月5日まで、加賀浅吉さんの写真展が開催されました。  
15年前から、加賀さんが47都道府県を廻って撮りためた作品の中から、離島をテーマに展示されました。  
「日本中の、海岸に最も近い道をたどりながら撮影しよう」と始めました。離島には景色や人の笑顔など、日本の原風景を感じることが出来る魅力があると思います」  
展示会は、そんな加賀さんが全国を旅して訪れた離島の空気を、鑑賞者が十分に体験できるものでした。

# Canon

make it possible with canon



より速く、より確実に。その進化は、最高の一瞬を捉えるために。先進機能の数々が、予測できない決定的瞬間を逃がさない。全身進化を果たしたEOS 7D Mark II。

- ◎高精度・ワイドエリア[オールクロス65点AF]
- ◎顔や色を検知して被写体を追尾する[EOS iTR AF]
- ◎掴んだら離さない[AIサーボAF III]
- ◎プロ機に迫る連写性能[約10コマ/秒の連続撮影]
- ◎人工光源下で起こる露出のぼらつきを抑える[フリッカーレス撮影]
- ◎EOS初、映像エンジン[DIGIC 6]を2基搭載
- ◎新開発[約2020万画素APS-CサイズCMOSセンサー]
- ◎薄暗いシーンもシャッターチャンスに[常用ISO感度16000]
- ◎広い視界を実現する[視野率約100%光学ファインダー]
- ◎過酷なフィールドでの撮影を可能にする[防塵・防滴性能]

## EOS 7D Mark II

◎EOS 7D Mark II(G)・ボディ\* ◎EOS 7D Mark II(G)・EF24-70L IS USM レンズキット\*  
◎EOS 7D Mark II(G)・EF-S18-135 IS STM レンズキット\*

\*すべてオープン価格。◎EF70-200mm F2.8L IS II USMおよびハブリアーグリップ BG-E16は別売です。



EOS 7D Mark IIは、日本国内において「カメラグランプリ2015 大賞」、「カメラグランプリ2015 あなたが選ぶベストカメラ賞」を受賞。さらにヨーロッパにおいて「TIPA AWARDS 2015 BEST DSLR EXPERT」を受賞しました。

EOSは2014年2月5日に累計生産台数7,000万台、EFレンズは2015年6月22日に累計生産台数1億1,000万台を達成しました。  
EOS 7D Mark II スペシャルサイト [canon.jp/7dmk2](http://canon.jp/7dmk2) キヤノンお客様相談センターデジタルカメラ [050-555-9000](tel:050-555-9000)

【受付時間】平日・土・日・祝日 9:00~18:00(1/1~3は休業させていただきます) ※海外からご利用の方、または050からはじまりP発信番号をご利用いただけない方は043-211-9566をご利用ください。 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## こんな記念写真じゃダメ、と言っているのですが…。

PCC多事多忙録



ネイチャーズベストフォトグラフィージャパン2014表彰式  
特別講演された山岳写真家の津野祐次先生(左)とPCC若林、御嶽山噴火の際にちまようど頂上近くにおられたとこのことで、その写真も見せていただきました。



増田勝正先生グループ展  
「可愛い天使と共に」と題して、まさに可愛い動物たちの写真であられました。PCC主催のフォトコンテスト「JAPAN PHOTO」の審査員でもある増田先生を挟んで、左はPCC坂井田、右はPCC高橋。



きれいな写真の撮り方講座  
東京・銀座のイベント「ゆかたで銀ぶら2015」(場所は銀座松屋さん)で、ゆかたのきれいな撮り方を教えているPCC坂井田(中央)、参加者がゆかた姿の講座は新鮮でした。



秋山庄太郎「花」写真コンテスト2014入賞作品展  
3月に発表されたグランプリ、特選などの作品が気品と華やかさを観ました。左から、秋山庄太郎写真芸術院学芸員・齋藤智志さん、同院院長・上野正人さん、同院学芸員実習生・館美月さん、PCC高橋。

## PCCのホームページが新しくなりました。



写真教室を開催地域ごとに表示。近くの教室を探しやすくなりました。



全国から参加できるプライベート講評レッスン(通信添削)も人気メニューです。先生方の丁寧でわかりやすいレッスンを受ければ、写真上達も格段に早まるでしょう。



フォトコンテストの募集や、写真展、イベントの案内など、今おすすめの情報を載せています。

### 皆さんの作品をお待ちしています

PCC会員とみなさんでつくる「フォトライフ四季」に、お気に入りの写真を応募してください。

- 応募方法
- プリントの場合: 写真サイズ[はがきサイズ、2Lサイズ] 写真の裏に必要事項を、貼付けてご応募ください。
- データの場合: 写真サイズ[2MB前後(350dpiで10cm×15cm程度)]
- メールのタイトルに「フォトライフ四季掲載希望」、本文に必要事項を記入の上、ご送信ください。
- ※必要事項
- ①氏名(フリガナ)②〒住所③電話番号④希望のコーナー(表紙、P1、P6~7)⑤タイトル⑥撮影地⑦ひとことコメント(撮影の工夫やエピソードなど)
- 95号(12月発行)掲載分は9月20日(土)まで(テーマ:冬)
- 96号(3月発行)掲載分は12月20日(日)まで(テーマ:春)

### 送り先

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部  
「フォトライフ四季掲載希望」係  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205  
☎03-3356-3552 Eメール [satsuei@nppoc.jp](mailto:satsuei@nppoc.jp)  
※掲載可否は紙面での発表となりますのでご了承ください。また、PCCブログに掲載させていただく場合があります。

PCCメールマガジン会員も引き続き募集中。PCC会員でなくても、メルマガだけ受信することもできます。メールアドレスを入力するだけで登録は

完了。開催中のフォトコンテスト、旬な撮影地、近日のイベントなど、撮影に役立つ情報を毎週お届けします。みなさんのご登録をお待ちしています!

小さい、  
凄いい。X。



Xの高性能を小型サイズに凝縮。

機動力、操作性、写真画質。

高性能を小型ボディに凝縮したX-T10があれば  
旅、日常、すべてが最高の撮影の舞台となる

- ◆本格的な写真が簡単に撮影できる[オートモード切替レバー]を搭載
  - ◆決定的瞬間を素早く確実に捉える最新のAFシステムを採用
  - ◆世界最短表示タイムラグ0.005秒\*[リアルタイム・ビューファインダー]搭載
- ※1: 2014年8月時点、当社調べ。

# X-T10



<シルバー>



<ブラック>

FUJIFILM X-T10 スペシャルサイト公開中 <http://fujifilm-x.com/x-t10/ja/>